平成27年10月27日（火）
地域公共交通のあり方を考えるシンポジウム2015in九州

魚津市民バス事業の概要及び経過について

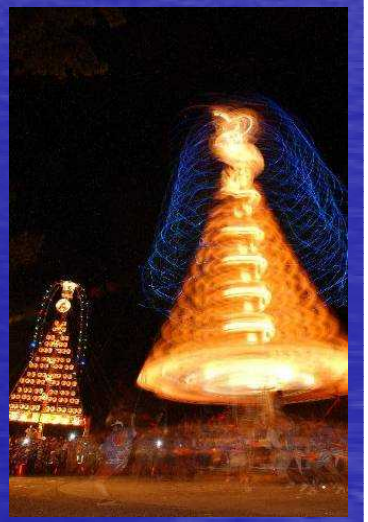
（平成27年9月末現在）
魚津市産業建設部商工観光課

魚津市の概要

- ・県東部に位置
  ・背後には北アルプスに連なる山岳地帯
  ⇒ 市街地を離れると谷が多く、谷ごとに集落がある
  ・総面積 ・・・200.61km²
  ・人口 ・・・42,871人(27.10.1現在)
  ・老年人口比率 ・・・31.8%(27.10.1現在)

- 【観光・特産物等】
  三大奇観・・・蜃気楼・ホタルイカ・埋没林
  自　　然・・・洞杉(どうすぎ)・僧ヶ岳(雪絵)
  施　　設・・・魚津水族館・埋没林博物館
  ・海の駅「蜃気楼」
  特 産 物 ・・・キトキトの海の幸・水産加工品
  ・お酒・加積(かづみ)りんご
  ・友道梨・西布施ぶどう

春の蜃気楼(3月上旬～6月初旬)



たてもん祭り(8月)

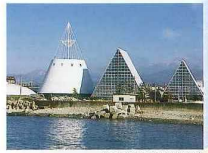
蝶六街流し(8月)
※たてもん祭りの翌日

人と自然と
文化が共生する
元気都市“魚津”

●ありそドーム　Ariso Dome

●ミラージュランド　Mirage Land

●魚津水族館　Uozu Aquarium


●魚津埋没林博物館
Uozu Buried Forest Museum

●僧ヶ岳の雪絵
Mt.Sougatake Capped with Snow

●平沢沌滝　Hirasawa Don Falls

●松倉城跡　Ruins of Matsukura Castle

●魚津桃山運動公園
Uozu Momoyama Sports Park

●新川文化ホール
Niikawa Culture Hall

●海の駅 蜃気楼
Umi-no-Eki Shinkirou

●魚津のうまい水
The delicious water of Uozu

●魚津歴史民俗博物館
Museum of History and Folk, Uozu

●すいせん　Daffodils

●金太郎温泉　Kintaro Onsen

『魚津市の将来都市像』

「人と自然と文化が共生する元気都市“魚津”」

- 施策の柱

〇明日を築く活力あるまち

●安心して健やかにくらせるまち

〇人・文化を育むまち

〇自然と共生する魅力あるまち

第3節　総合交通体系の整備

地域交通体系の確立は、地域間の交流を促進し、地域の発展と活性化を図るために重要な要素

＊＊＊魚津市の公共交通体系の現状＊＊＊

【鉄道】　〇あいの風とやま鉄道・・・魚津駅

(H27.3.14北陸新幹線開業と同時に、JRから経営分離⇒あいの風とやま鉄道【三セク会社】の駅に)

⇒黒部市に新幹線駅（黒部宇奈月温泉駅）が設置〔魚津駅停車の特急列車37本 全て廃止〕

〇富山地方鉄道・・・西魚津駅、電鉄魚津駅、新魚津駅(魚津駅と隣接)、経田駅

【バス】　〇民間11路線から、2路線へ

【道路関係】　〇自動車道(魚津IC）整備済み

〇国道8号線バイパス　H27.3⇒全線開通（魚津～入善間）

コミュニティバス運行の背景

- 全国的な背景
  - ○ モータリーゼーションの進展
  - ○ 改正道路運送法に伴う規制緩和
    - ⇒ 民間路線バス･･･不採算路線の休廃止に拍車
- 魚津市の背景
  - ○ 市内中心部の公共交通空白地域が存在
  - ○ 中山間地域の過疎化
  - ○ 少子化と高齢化社会の進展
  - ○ 免許保有率の増加による公共交通利用の低下

民間バス路線数･･･11路線中、9路線が休廃止（現在、2路線のみ運行）

↓

将来の市内の公共交通は･･･

公共交通(バス)活性化計画策定

平成12年度

地域住民の足の確保という観点から、本当に必要なバス交通サービスの見極めを行い、効率的かつ多様な形で提供できる新たな公共交通体系の確立を計ることが急務となる。

魚津市公共交通(バス)活性化検討会・・・庁内検討会
魚津市公共交通(バス)活性化会議　・・・市民会議

設置

○平成13年3月　魚津市公共交通(バス)活性化計画の策定
○平成13年3～4月　市内全域対象にアンケート調査実施

- 市街地の公共交通の確保
  - ・コミュニティバスの実験運行開始(市街地コースと観光コース)
    → 平成13年10月～平成15年度
  - ・コミュニティバスの本格運行　→ 平成16年度～

- 休廃止路線の代替
  - ・コミュニティタクシーの実験運行開始(民営バスの休廃止路線・・・5路線)
    → 平成14年12月～

コミュニティバス実験運行開始

平成13年度

目　的・・・中心商店街の活性化【中心市街地の空洞化等への対策】13.10.1～14.1.31

コース・・・ ○市街地巡回ルート(東回りコースと西回りコース 別々のルートで)

→　月・水・金の隔日運行〔東 約4人/便・西 約1人/便〕

○観光ルート　→　日のみ運行〔約5人/便〕

内　容・・・1日8便　1周約40分　運賃100円　起終点・・・電鉄魚津駅

- 平成13年度の結果
  アンケート結果では、90%以上の方が「欲しい・利用する」・・・しかし「乗らなかった」
  ＝空気をのせたバス　⇒　利用してもらうための方策が必要

平成14年度への対策

・目的の変更　　交通弱者等の足の確保〔運転手意見・利用者ヒアリング等を基に大幅変更〕

・ルートの見直し　東西ルートの一本化(双方向)　月～金　7便/日　50分/周

起終点の変更　　JR魚津駅

観光ルート　連続性と短時間　土～日　12便/日　35分/周

・実験期間　　平成14年10月1日～平成15年3月31日　半年間運行

※1便当たり5人以上の利用を確保　⇒　×＝中止〔不退転の覚悟で〕

コミュニティバス実験運行の経過

平成14年度の結果

〇市街地巡回及び観光施設等巡回コース

⇒ **利用者が急増**〔市街地 約8人・観光 約7人/便〕

【要望】土日を含む通年運行、朝夕の延長等

平成15年度への対策

〇市街地　　東ルート　月～金〔10人以上/便〕

（通年運行）　西ルート　毎日

〇観　光　　土日運行(4～10月末)〔5人未満〕

平成16年度の本格運行へ

〇市街地　東・西ルートの双方向

毎日の通年運行〔結果はP32～〕

(12/31～1/3は運休)

【本格運行までの工夫した点】

・使いながら見直し、育てていく

→ 運転手とのコミュニケーション

→ 車内への乗込み、利用者とのコミュニケーション

・積極的なPR活動

→ 市広報、ケーブルTV等でのPR【通年】

→ 市公共施設、市内各種団体等への利用促進活動

※観光ルートは利用者が少ないので本格設置しなかったが、観光地の一部を経由。

コミュニティタクシー実験運行開始

平成14年度

目　的･･･高齢者を中心とした交通弱者の足の確保（郊外対策型）

コース･･･郊外５地区に限定⇒バス路線の休廃止等が理由

内　容･･･平日運行　1日4往復　各地区～JR魚津駅

期　間･･･平成14年12月9日～平成15年2月28日（降雪等悪天候時を選択）

車　両･･･ジャンボタクシーを利用（10人乗り　定員９名）

- **５ルートの主要地区で「タクシー運行協議会」を設置。**
  ⇒　毎年、ルート･時刻･停留所は地元で決定

【結果】　･高齢者8割、買物･通院目的が約7割、第1便の利用が多いなど
【要望】　･土日の運行、車両の大型化　など

平成15～18年度への対策

○ルートの変更･･･人口密度などを配慮した、ルートの検討及び変更

○車両の大型化･･･利用状況により、10人乗⇒15人乗⇒29人乗へと大型化

○市での積極的なPRと地域での利用推進

※但し、限られた予算 実験運行のため、週2日、1日2往復に･･･〔結果はP41〕

≪総合交通体系の確立に向けて≫

「魚津市民バス」運行のイメージ
〔魚津駅を起点として…〕

平成18年10月～

道路運送法第79条運送(旧80条)

【魚津市民バス】

《市街地巡回バス》

・市街地における生活利便性の確保

・市民の回遊性の向上

《郊外地対策型バス》

・郊外住宅地域と市街地間における高齢者等の移動制約者の足の確保

・地域の活性化と地域力の向上

松倉・片貝コミュニティバス運行委託事業

スクールバス対策

≪魚津市が目指すバスの運行の考え方≫

【魚津市民バス】

市街地巡回バス

⇒ 市街地対策⇒民間事業者へ委託
・受益対象地域が多数となるため

郊外地対策型バス

1委 託 先 ⇒ 地域NPO法人
（受益対象地域を中心に組織化）
⇒平成27年4月から魚津タクシー協会（交通事業者）へ委託

2運行内容 ⇒月～土、1日5～6往復
（祝日、12/31～1/3の間は運休）

3停留所・時刻表など
⇒ 地域NPO法人で協議、検討

4車両及び車庫等
⇒ 市で整備し委託先へ無償で貸与

5その他
⇒ PRなどについては、市が中心に展開

○コミュニティバス（市街地巡回ルート）
道路運送法第21条運行 開始：平成16年～
1系統2路線（双方向運行）

○コミュニティタクシー実験運行（郊外ルート）
同法第21条運行 開始：平成14年～
1系統1路線

○松倉地区スクールバス運行
無償運行 開始：平成2年～
1系統1路線

魚津市民バス運行事業（平成18年9月条例制定）

★平成18年10月1日より本格運行

★道路運送法第79条(旧80条)運行
（市町村運営有償運送バス）

コミュニティタクシー実験運行

平成14年度から5年目の実験運行

《18年度を実験最終年度として位置づけ》・・・18年2月に提案

・実験運行している路線(上野方を除く4路線) ⇒ 19年度以降どうするのか・・・

≪市からの提案・・・NPO法人の設立＆事業費の1／3を運賃等で収入確保≫

〇本格運行を目指せない地域 ⇒ バス運行を終了〔市街地より人口規模が少ないため5人/便⇒1/3 〕

〇本格運行を目指せる地域

⇒ ①NPO法人設立準備会の立上げ（18年度中）

②19年度中の本格運行を目指し、スケジュールの作成及び提出（18年度中）

③19年度以降のバス運行については、事業費の2/3は、市から支援します。

NPO法人で本格運行できるまで、市にて移行運行(実験運行と同様の内容）を実施

【結果】

19年3月　全ルートにてNPO法人設立準備会を立上げ、本格運行までのスケジュールを提出

《コミュニティタクシー実験運行の本格運行を目指して･･･》

【郊外地対策型バスの運行方法】

魚津市 → 地域活性化バス（有償バス）運行を委託 → 地域NPO法人

地域NPO法人 → 収入について事業費の1／3の確保 → 魚津市

実施主体(市で条例化)
初期投資(バス等)
地域への指導や育成
(市の体制の強化)

※地域で運行する有償バスは、NPO法人が不可欠

運行管理(運転手確保)
車両管理
業務員教育
(確実な安全指導、管理)

※NPO法人とは？　⇒　民間の非営利団体

個人的＝ボランティア

組織・団体＝NPO　⇒　※県へ申請し、認証を受け、法務局に登記が必要

○目的	○活動	○組織等
(1)営利を目的としない	(1)宗教活動を行わない	(1)10人以上の会員を有する
(2)特定非営利活動を主な目的とする	(2)政治活動を行わない	(2)役員のうち報酬を受ける者が役員総数の1/3以下
	(3)政党活動を行わない	(3)暴力団でないこと

「自主的、自発的に様々な社会貢献活動を行う」

★NPO法人でのメリットは？

① 地域主体による、地域中心のバスとして十分な活躍が期待できる。

(例) i 住民全員でのバスの利活用(定期運行時間外のバス利用など)

ii 住民主体による運行計画の策定(停留所や時刻表の決定など)

iii 運転手等の地域雇用 等など

② 運行費用の抑制と利用者負担の軽減

★デメリット ➡ 地域の人的負担が求められる

＊課題＊

① 確実な運行管理と安全管理

⇒市や地域においての体制強化、専門性を高める必要有り⇒様々な研修会の活用

② 事業費の1/3の収入確保

※1/3収入確保の考え方＝2/3は市税で支援、1/3は利用者で負担（運賃収入含む）

※地域間格差（沿線人口規模、沿線立地施設等）

コミュニティバス運行
(無償運行)

平成 2年～　松倉地区コミュニティバス運行開始
平成12年～　片貝地区コミュニティバス運行開始

コミュニティバス実験運行
(有償運行)

平成13年～　市街地巡回及び観光ルートの実験運行開始
[市内の交通空白地域]

コミュニティタクシー実験運行
(有償運行)

平成14年～　郊外地域5ルートの実験運行開始
[バス休廃止路線を基本とする]

コミュニティバス運行
(有償運行)

平成16年 4月～　市街地巡回ルートの本格運行開始
道路運送法旧第21条運送（緑ナンバー）

市民バス移行運行
(有償運行)

平成18年10月～　魚津市民バス　市街地巡回東西、上野方松倉ルート、本格運行開始
道路運送法旧第80条運送（白ナンバー）
平成19年 4月～　市民バス移行運行開始
〃　年10月～　魚津市民バス　坪野、中島ルート本格運行開始
〃　年12月～　魚津市民バス　天神ルート本格運行開始
平成20年 2月～　魚津市民バス　経田-道下ルート　〃

魚津市民バス運行
(有償運行)
条例制定

※片貝地区ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽは、現在、検討中。

魚津市民バスの運行内容

【魚津市民バス】

○ 改正道路運送法第79条に基づく自家用有償旅客運送 ⇒ 白ナンバー運送

○ 運行主体　　魚津市(バス運行及び車両管理等を委託)

○ 車　　両　　市から委託業者へ無償貸与

○ 運　　賃　　1人1乗車　200円（小学生100円、未就学児無料）

（H26.6料金改定）　1日乗車券　500円（小学生300円）

回数券（1枚1回乗車　13枚綴り）　2，000円（小学生1,000円）

【民間交通事業者による市民バス運行（市街地巡回ルート）】

⇒平成16年4月1日～　運行開始(緑ナンバー運行)

平成18年10月1日～　市民バスとして運行する(白ナンバー運行)

1　目　　的　　市街地を中心とした区域に市民バスを運行し、市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図り、もって市民の福祉を増進し、地域活性化の促進と市街地における生活利便性及び市民の回遊性を向上させる。

2　運 行 日　　通年運行(12/31～1/3は運休)

3　委託業者　　平成18、20年度… 富山地方鉄道㈱【指名競争入札】

平成19、21～22、25～28年度…魚津交通㈱【指名競争入札】

平成23～24年度… ㈱佐々井タクシー【指名競争入札】

【NPO法人による市民バス運行（郊外地対策型：旧実験運行）】
⇒平成18年10月2日より随時運行開始

1　目　　的　　郊外住宅地域と市街地間における市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図り、もって市民の福祉を増進するため、魚津市民バスを運行し、地域活性化の促進や地域力の向上、そして生活利便性及び市民の回遊性を向上させることを目的とする。

2　運　行　日　　月～土曜日（日曜日・祝日・12/31～1/3は運休）

3　委託業者　　上野方ルート　　：NPO法人上野方地域活性化協議会
松倉ルート　　：NPO法人松倉地区バス運行協議会
坪野ルート　　：NPO法人坪野北山バス運行協議会
中島ルート　　：NPO法人魚津市西部地域振興協議会
天神ルート　　：NPO法人天神地域活性化協議会
経田－道下ルート：NPO法人 経田道下地区バス運行協議会

⇒平成27年4月からは、交通事業者（魚津タクシー協会：2社）へ委託
（運転手は、沿線地区から雇用。委託先変更後も引き続き雇用・運転いただいている）

4　運行費用　　1路線につき年間550万円程度（H26年度実績）⇒約740万円（H27年度予算額）

5　契約方法　　事業費の1/3以上の運賃等による収入確保を条件に随意契約
※市が2/3を支援（一部、遠距離通学に対応する地域有り）
⇒平成26年度をもって、本条件は廃止。
（沿線地区だけでなく、市全体での利用促進活動の展開に移行）

スクールバス対応ルートは収入確保：33.3%(1/3)⇒26.39%(19/72)に軽減

≪市民バスの本格運行に向けた各地域の対応≫

1　収入確保する手段〔地区・沿線の人口規模 観光・企業・学校等立地施設の違い〕

・1／3以上の収入確保を目指して**〔それぞれの地区で工夫して対応〕**

≪上野方≫　上野方地区　→　設立時の寄付　500円/世帯と回数券の購入のお願い

≪松倉≫　松倉地区　→　運行開始時(平成2年～)　1,000円/世帯の寄付

※現在はなし。

≪坪野≫　坪野校区及び稗畠、室田　→　月1,000円/世帯の寄付

※現在は年1,000円

≪中島≫　上中島地区及び川縁区　→　設立時の寄付　1,000円/世帯

年2回程度回数券の購入をお願い

≪天神≫　各町内会あたり30,000円の寄付で対応

≪経田－道下≫ 経田及び道下校区　→　設立時の寄付　500円/世帯で各町内会へ提案

2　通学への対応

・市民バスを、通学者に配慮したダイヤに設定〔教育委員会からの遠隔地通学補助金廃止〕

〇遠距離通学対象地域 ･･･中学：概ね6km以上の通学距離を有する地域

（坪野、松倉の一部、上中島の一部）

･･･ 小学：概ね4km以上の通学距離を有する地域(対象地域なし)

平成15年度

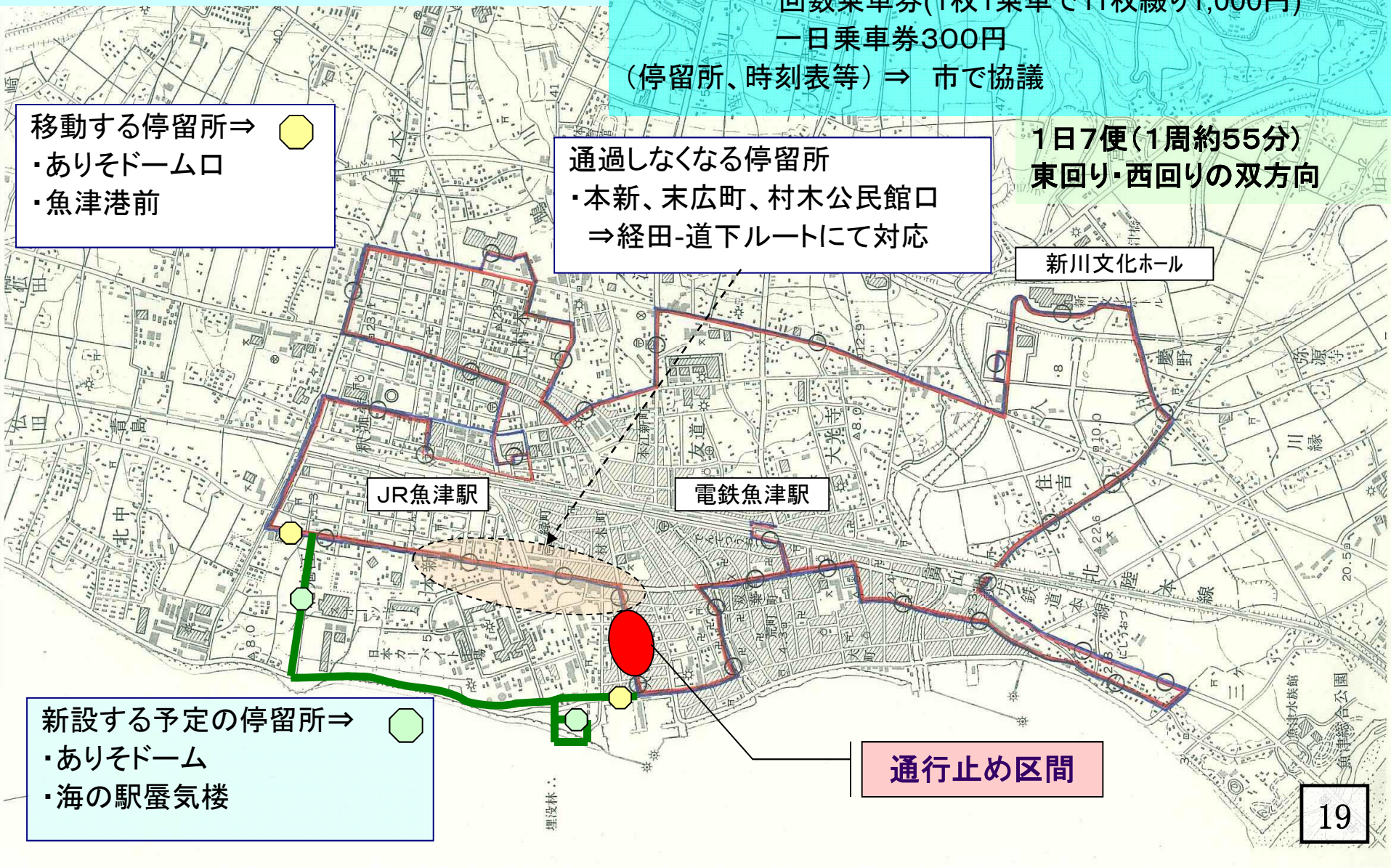
魚津市
・ルート図　・停留所位置図
コミュニティバス実験運行路線図
●市街地巡回ルート（東回り・西回り）　●観光施設等巡回ルート
市街地巡回ルート（東回り）
市街地巡回ルート（西回り）
観光施設等巡回ルート
公共施設等
観光施設等
大型商業施設
魚津市役所 民生部 環境交通課
TEL 0765-23-1004（直通）
1人1乗車
100円です！
（未就学児は無料）
コミュニティバス
バイパス
8号線
JR
富山地方鉄道
至滑川
至黒部
アップルヒル前
健康センター口
百楽荘前
上村木1丁目
魚津市役所前
大阪屋ショップ
JR魚津駅前
新魚津駅
サンプラザ前
北電魚津支社前
合同庁舎前
魚津郵便局前
魚津警察署
尾崎かまぼこ館前
アピタ魚津店前
新川文化ホール前
住吉保育園口
さんふれんど住吉店前
教育センター口
魚津市教育センター
住吉小学校
住吉郵便局前
西魚津駅
上町1区会館前
JA橋場支店前
大町小学校
総合庁舎前
信金本店前
中央通り名店街口
電鉄魚津駅前
電鉄魚津駅
中央通り名店街
図書館
新川厚生センター
魚津支所
魚津社会保険事務所
西部中学校
NTT
村木公民館口
村木公民館
村木小学校
イベントホール
末広町
道下公園
信金北部支店前
ありそドーム口
ありそドーム前
埋没林博物館前
蜃気楼ロード
蜃気楼展望地
魚津の朝市会場
魚津港
米騒動発祥の地前
魚津補助港
富山湾
ミラージュランド前
魚津水族館前

コミュニティバス本格運行開始（平成16年4月～）
魚津市民バスとして運行開始（平成18年10月～）

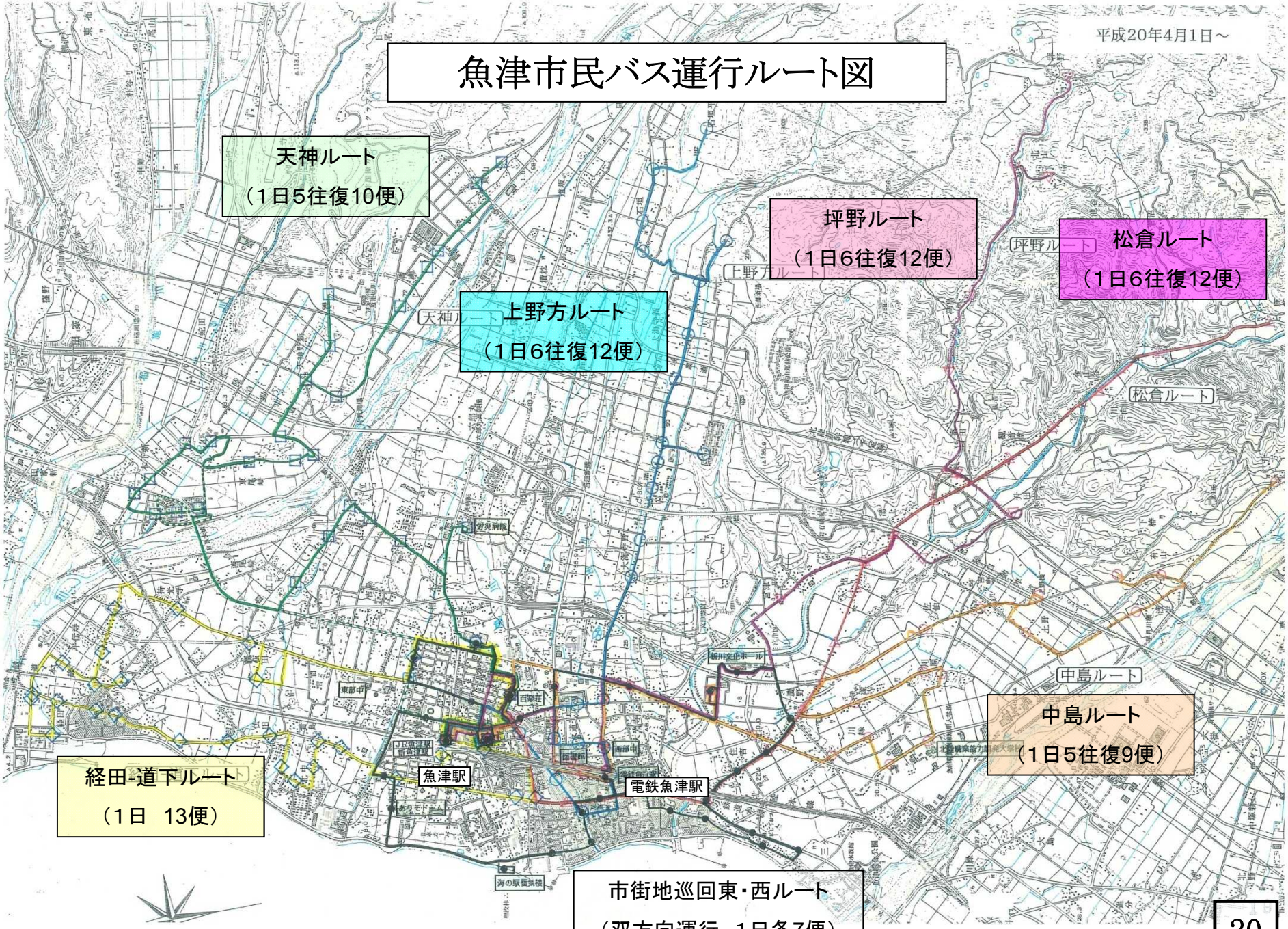
平成20年4月からルート変更

（運　賃）　1人1乗車100円(未就学児は無料)
回数乗車券(1枚1乗車で11枚綴り1,000円)
一日乗車券300円
（停留所、時刻表等）⇒　市で協議

1日7便（1周約55分）
東回り・西回りの双方向



魚津市民バス運行ルート図



平成21年度魚津市民バス運行路線図

平成22年度魚津市民バス運行路線図

平成23年度魚津市民バス運行路線図

平成24年度魚津市民バス運行路線図

平成25年度魚津市民バス運行路線図

平成26年度魚津市民バス運行路線図

平成27年度魚津市民バス運行路線図

≪車両の整備状況≫

ルート	車両№	車種	定員	購入年月	購入金額(円)	国等補助金額(円)	備考
市街地巡回東	11-99	日野：路線仕様	33人	平成25年3月	19,346,795	10,640,000	小型低床バス
市街地巡回西	11-98	日野：路線仕様	33人	平成25年3月	19,346,795	10,640,000	〃
上野方	19-68	三菱：路線仕様	29人	平成25年3月	8,970,810	4,933,000	マイクロバス
松倉	20-19	三菱：路線仕様	29人	平成25年9月	9,110,850	5,010,000	〃
坪野	19-70	三菱：路線仕様	29人	平成25年3月	8,970,810	4,933,000	〃
中島	20-17	三菱：路線仕様	29人	平成25年9月	9,110,850	5,010,000	〃
天神	20-16	三菱：路線仕様	29人	平成25年9月	9,110,850	5,010,000	〃
経田-道下	20-18	三菱：路線仕様	29人	平成25年9月	9,110,850	5,010,000	〃
※片貝コミュニティバス	19-69	三菱：路線仕様	29人	平成25年3月	8,970,810	4,933,000	〃

※すべてのルートで社会資本整備総合交付金（国）の補助を受けています。〔路線毎に色分け=時刻表のルートの色〕

また、平成25年9月（H25.3）に購入した4台（5台）については、同年10月（H25.4）から運行しています。

※購入金額－県等補助金額の減価償却費については、県の路線バス運行費補助の対象経費となっています。

（5年間）

≪車庫の整備状況≫

路線名	設置場所	設置年月	備考
市街地巡回ルート東・西回り	民間交通事業者にて管理	―	
上野方ルート	上野方公民館内敷地	平成18年9月	
松倉ルート	鹿熊停留所内に設置	平成3年3月	
坪野ルート	村木地区の市所有車庫に入庫	平成27年3月	社会資本整備総合交付金を活用
中島ルート	魚津もくもくホール敷地	平成20年9月	補助金にて支出
天神ルート	天神公民館海側駐車場に設置	平成20年9月	
経田ー道下ルート	村木地区の市所有車庫に入庫	平成27年3月	社会資本整備総合交付金を活用
※片貝コミュニティバス	片貝公民館内敷地	平成12年11月	

≪バス停の整備状況≫

〇市街地巡回ルート　⇒　整備済（右記写真）

〇郊外対策型バス

(上野方、松倉、坪野、中島、天神、経田-道下)

約230ヶ所中21年度に宝くじ補助を利用して111基整備

⇒　その他はラミネートを使用し、軒先等を利用

⇒　利便性向上のため順次バス停増設を実施

魚津市民バス≪市街地巡回ルート東回り、西回り≫の結果

・・・利用者数及び経費実績・・・H15まで

		利用者数（人）			運行経費	利用者1人	運賃収入	A－B	県補助金	市単独経費
		東回り	西回り	計	(円)A	当りの費用	(円)B	(円)C	※(円)D	(円)C－D
13年度	市街地	1,774	316	2,766	9,398,458	3,398円／人	260,751	9,137,707	自動車事故対策費補助金 1/2（1千万円限度）4,431千円	
	観光		676							
	平成13年10月1日～14年1月30日まで　法21条運行　日数：東西53日（月水金）　観光17日（日のみ）　1日各8便									
14年度	市街地	7,644	7,679	16,798	12,387,984	737円／人	1,593,926	10,794,058	自動車事故対策費補助金 1/2（1千万円限度）5,755千円	
	観光		1,475							
	平成14年10月1日～15年3月31日まで　日数：東西126日（月～金）,1日各7便　観光17日（10～11月　土日のみ）12便									
15年度	市街地	17,983	25,598	46,441	21,858,736	471円/人	4,517,409	17,341,327	補助なし	17,341,327
	観光		2,860							
	平成15年4月1日～16年3月31日まで　東（平日）西（毎日）運行,1日各7便　観光（4～10月　土日のみ）12便									

魚津市民バス≪市街地巡回ルート東回り、西回り≫の結果

・・・利用者数及び経費実績・・・（H16以降）

	利用者数（人）			運行経費 (円)A	利用者1人当りの費用	運賃収入 (円)B	A－B (円)C	県補助金 ※(円)D	市単独経費 (円)C－D
	東回り	西回り	計						
16年度	31,334	32,274	63,608	18,685,588	294円/人	6,118,343	12,567,245	2,166,000	10,401,245
	通年運行　東西ルートは双方向で運行　観光ルートは廃止　パターンダイヤの採用　1日乗車券の導入								
17年度	33,317	35,167	68,484	17,297,090	253円/人	6,680,841	10,616,249	2,620,000	7,996,249
18年度	34,759	36,109	70,868	17,484,858	247円/人	6,929,999	10,554,859	3,086,000	7,468,859
	10月より法79条運行及び指名競争入札による契約								
19年度	33,849	34,852	68,701	15,453,029	225円／人	6,558,400	8,894,629	2,498,000	6,396,629
20年度	33,613	34,074	67,687	16,196,342	239円／人	6,491,700	9,704,642	2,154,000	7,550,642
21年度	31,365	33,033	64,398	14,009,426	218円／人	6,052,764	7,956,662	1,955,000	6,001,662
22年度	31,768	32,435	64,203	14,932,652	233円／人	5,910,665	9,021,987	1,975,000	7,046,987
23年度	33,728	34,065	67,793	15,414,436	228円／人	6,297,666	9,116,770	2,020,000	7,096,770
24年度	34,520	35,442	69,962	16,390,379	234円／人	6,526,405	9,863,974	2,341,000	7,522,974
25年度	33,398	33,717	67,115	13,815,974	206円／人	6,193,004	7,622,970	2,239,000	5,383,970
26年度	28,333	29,816	58,149	14,247,695	245円／人	9,067,207	5,180,488	2,483,000	2,697,488

※県補助金：前年10月～当年9月までの運行費について、当年で補助

平成21年度市民バス運行結果

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	2,593	2,695	2,467	2,637	2,958	2,625	2,602	2,603	2,582	2,389	2,415	2,799	31,365	86.9	12.41
市街地西	2,619	2,876	2,557	2,668	2,993	2,728	2,837	2,621	2,749	2,598	2,717	3,070	33,033	91.5	13.07
上野方	1,558	1,551	1,768	1,820	1,588	1,650	1,886	1,578	1,962	1,656	1,918	1,842	20,777	70.4	5.87
松倉	1,272	1,236	1,276	1,186	1,068	1,168	1,406	1,212	1,749	1,671	1,869	1,307	16,420	55.7	4.64
中島	1,201	1,032	1,189	1,194	796	1,049	993	941	1,174	1,347	1,444	1,160	13,520	45.8	5.09
坪野	1,332	1,212	1,446	1,460	1,034	1,422	1,271	1,384	1,498	1,371	1,435	1,343	16,208	54.9	4.58
天神	1,982	1,666	1,882	2,020	1,916	1,820	1,861	1,632	1,968	2,176	2,372	2,501	23,796	80.7	8.07
経田−道下	1,373	1,211	1,375	1,479	1,477	1,380	1,512	1,445	1,673	1,575	1,683	1,758	17,941	60.8	5.07
計	13,930	13,479	13,960	14,464	13,830	13,842	14,368	13,416	15,355	14,783	15,853	15,780	173,060		

ルート名	21年度 精算額 （A） ※1	バス 台数	年間 運行 日数	21年度 収入額 （B） ※2	収支率 B/A	運行開始日	受託者
市街地巡回	14,009,426	2	361	6,052,764	43.2%	平成16年4月1日	魚津交通㈱
上野方	5,030,265	1	295	1,690,550	33.6%	平成18年10月1日	NPO法人　上野方地域活性化協議会
松倉	4,519,375	1	295	1,192,613	26.4%	平成18年10月1日	NPO法人　松倉地区バス運行協議会
坪野	5,009,641	1	295	1,321,989	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　坪野北山バス運行協議会
中島	4,959,792	1	295	1,308,834	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　魚津市西部地域振興協議会
天神	5,412,674	1	295	2,256,900	41.7%	平成19年12月1日	NPO法人　天神地域活性化協議会
経田−道下	5,391,566	1	295	1,766,900	32.8%	平成20年2月1日	NPO法人　経田道下地区バス運行協議会
	44,332,739	8		15, 590,550	35.2%		※NPO⇒特定非営利活動法人の略

※1：一部ルートで、負担を控除している額を除く。　　※2：地元負担金（協力金）を含む。

●県補助金＝市街地巡回1,955、上野方791、松倉830、坪野968、中島980、天神1,002、経田－道下962（単位：千円）

平成22年度市民バス運行結果

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	2,582	2,825	2,418	2,688	2,956	3,001	2,768	2,496	2,595	2,438	2,379	2,622	31,768	88.0	12.57
市街地西	2,709	3,005	2,591	2,790	3,000	2,869	2,637	2,514	2,507	2,425	2,620	2,768	32,435	89.8	12.84
上野方	1,726	1,579	1,660	1,662	1,528	1,752	1,790	1,898	1,948	1,841	1,891	1,883	21,158	71.5	5.96
松倉	1,274	1,203	1,296	1,334	991	1,259	1,348	1,327	1,421	1,710	1,768	1,350	16,281	55.0	4.58
中島	1,221	973	1,270	1,215	793	1,004	970	1,022	992	1,150	1,226	1,226	12,972	43.8	4.38
坪野	1,316	1,219	1,507	1,421	1,212	1,401	1,503	1,625	1,649	1,530	1,665	1,661	17,709	59.8	4.99
天神	2,228	1,943	2,083	2,101	1,944	2,140	2,231	2,032	2,355	2,665	2,649	2,665	26,956	91.1	9.11
経田-道下	1,611	1,465	1,708	1,658	1,601	1,669	1,735	1,750	1,841	2,048	1,838	1,817	20,741	70.1	5.84
計	14,667	14,212	14,533	14,869	14,025	15,095	14,982	14,664	15,308	15,807	16,036	15,822	180,020		

ルート名	22年度 精算額 （A） ※1	バス 台数	年間 運行 日数	22年度 収入額 （B） ※2	収支率 B/A	運行開始日	受託者
市街地巡回	14,932,652	2	361	5,910,665	39.6%	平成16年4月1日	魚津交通㈱
上野方	5,303,234	1	296	1,761,228	33.3%	平成18年10月1日	NPO法人　上野方地域活性化協議会
松倉	4,731,486	1	296	1,243,600	26.4%	平成18年10月1日	NPO法人　松倉地区バス運行協議会
坪野	5,403,703	1	296	1,420,726	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　坪野北山バス運行協議会
中島	5,168,019	1	296	1,359,086	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　魚津市西部地域振興協議会
天神	5,485,563	1	296	2,510,850	45.9%	平成19年12月1日	NPO法人　天神地域活性化協議会
経田-道下	5,091,799	1	296	2,031,200	40.0%	平成20年2月1日	NPO法人　経田道下地区バス運行協議会
	46,116,456	8		16,237,355	35.2%		※NPO⇒特定非営利活動法人の略

※1：一部ルートで、負担を控除している額を除く。　　※2：地元負担金（協力金）を含む。

●県補助金＝市街地巡回1,973、上野方776、松倉566、坪野926、中島932、天神965、経田－道下962（単位：千円）

平成23年度市民バス運行結果

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	2,466	2,686	2,522	2,717	2,971	2,700	3,237	2,822	2,935	2,751	2,901	3,020	33,728	93.1	12.44
市街地西	2,539	2,519	2,514	2,662	3,096	2,901	3,172	2,859	2,938	2,721	3,077	3,067	34,065	94.1	12.56
上野方	1,631	1,512	1,686	1,634	1,522	1,616	1,824	1,768	2,107	1,955	2,275	2,016	21,546	72.5	6.05
松倉	1,155	1,176	1,256	1,102	1,161	1,138	1,203	1,169	1,623	1,671	1,997	1,369	16,020	53.9	4.49
中島	1,457	1,038	1,213	1,120	909	1,123	1,033	1,058	1,263	1,156	1,268	1,009	13,647	45.9	4.85
坪野	1,461	1,295	1,524	1,367	1,347	1,347	1,470	1,407	1,641	1,481	1,623	1,306	17,269	58.1	4.85
天神	1,921	1,924	2,219	2,141	2,168	1,985	1,997	1,898	2,285	2,271	2,580	2,363	25,752	86.7	7.23
経田−道下	1,801	1,606	1,799	1,809	1,848	1,697	1,848	2,013	2,332	2,231	2,654	2,537	24,175	81.4	6.78
計	14,431	13,756	14,733	14,552	15,022	14,507	15,784	14,994	17,124	16,237	18,375	16,687	186,202	22年度	180,020人

ルート名	23年度 精算額 （A） ※1	バス 台数	年間 運行 日数	23年度 収入額 （B） ※2	収支率 B/A	運行開始日	受託者
市街地巡回	15,414,436	2	362	6,297,666	40.8%	平成16年4月1日	㈱佐々井タクシー
上野方	5,365,310	1	297	1,767,800	33.3%	平成18年10月1日	NPO法人　上野方地域活性化協議会
松倉	4,977,674	1	297	1,307,589	26.4%	平成18年10月1日	NPO法人　松倉地区バス運行協議会
坪野	5,632,452	1	297	1,442,589	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　坪野北山バス運行協議会
中島	5,262,132	1	297	1,382,496	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　魚津市西部地域振興協議会
天神	6,304,971	1	297	2,407,900	38.3%	平成19年12月1日	NPO法人　天神地域活性化協議会
経田−道下	5,541,649	1	297	2,311,500	41.8%	平成20年2月1日	NPO法人　経田道下地区バス運行協議会
	48,498,624	8		16,917,540	34.9%		※NPO⇒特定非営利活動法人の略

※1：一部ルートで、負担を控除している額を除く。　　※2：地元負担金（協力金）を含む。

●県補助金＝市街地巡回2,020、上野方768、松倉598、坪野920、中島915、天神1,126、経田－道下954（単位：千円）

平成24年度市民バス運行結果

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	3,044	2,943	2,750	3,404	3,041	2,959	2,707	2,822	2,861	2,562	2,549	2,941	34,520	95.6	11.95
市街地西	2,952	2,822	2,743	3,633	3,103	2,976	2,855	2,859	2,954	2,662	2,706	3,234	35,442	98.2	12.27
上野方	1,653	1,642	1,733	1,783	1,662	1,747	1,929	2,204	2,255	2,149	2,291	1,883	22,931	78.0	6.50
松倉	1,160	1,203	1,279	1,239	1,168	1,178	1,268	1,222	1,641	1,628	1,829	1,262	16,074	54.7	4.56
中島	978	997	1,043	1,005	795	893	1,033	1,139	1,279	1,365	1,354	1,166	13,047	44.4	4.44
坪野	1,473	1,596	1,609	1,476	1,176	1,318	1,428	1,496	1,431	1,292	1,364	1,243	16,902	57.5	4.79
天神	2,055	2,127	2,302	2,386	2,237	2,128	2,277	2,376	2,927	3,030	3,037	2,602	29,484	100.3	8.36
経田−道下	2,322	2,257	2,417	2,302	2,228	2,124	2,330	2,607	2,999	2,704	2,780	2,420	29,490	100.3	8.36
計	15,637	15,587	15,876	15,749	16,303	15,532	16,200	16,606	18,347	17,392	17,910	16,751	197,890	23年度年間乗車数 186,202人	

ルート名	24年度 精算額 (A) ※1	バス台数	年間運行日数	24年度 収入額 (B) ※2	収支率 B/A	運行開始日	受託者
市街地巡回	16,390,379	2	361	6,526,405	39.8%	平成16年4月1日	㈱佐々井タクシー
上野方	5,598,298	1	294	1,892,550	33.8%	平成18年10月1日	NPO法人　上野方地域活性化協議会
松倉	4,698,978	1	294	1,234,400	26.4%	平成18年10月1日	NPO法人　松倉地区バス運行協議会
坪野	5,464,605	1	294	1,186,800	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　坪野北山バス運行協議会
中島	5,429,294	1	294	1,404,900	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　魚津市西部地域振興協議会
天神	5,905,657	1	294	2,725,750	46.2%	平成19年12月1日	NPO法人　天神地域活性化協議会
経田−道下	6,058,110	1	294	2,774,600	45.8%	平成20年2月1日	NPO法人　経田道下地区バス運行協議会
	49,545,321	8		17,634,855	34.9%		※NPO⇒特定非営利活動法人の略

◆郊外ルートの24年度の運行日数は、294日（24年度比－3日）。市街地巡回ルートは、361日（24年度比－1日）。
※1：一部ルートで、負担を控除している額を除く。　　※2：地元負担金（協力金）を含む。
◎国補助金＝松倉598、坪野920、●県補助金＝市街地巡回2,020、上野方768、中島915、天神1,126、経田－道下954（単位：千円）

平成25年度市民バス運行結果

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	2,690	3,086	2,624	2,591	3,185	2,832	2,990	2,574	2,607	2,450	2,529	3,240	33,398	92.5	11.56
市街地西	2,853	3,152	2,559	2,765	3,315	2,773	2,902	2,668	2,568	2,386	2,493	3,283	33,717	93.4	11.67
上野方	1,857	1,865	1,944	2,109	1,891	2,000	2,188	2,303	2,222	2,211	2,317	2,092	24,999	84.7	7.06
松倉	1,259	1,246	1,379	1,327	1,148	1,159	1,414	1,268	1,665	1,658	1,700	1,329	16,552	56.1	4.68
坪野	1,342	1,272	1,271	1,332	1,081	1,260	1,555	1,526	1,672	1,463	1,449	1,381	16,914	57.3	4.78
中島	1,146	1,012	1,103	1,218	917	1,039	1,294	1,337	1,414	1,529	1,693	1,397	14,789	50.1	5.01
天神	2,342	2,183	2,263	2,376	2,275	2,244	2,435	2,537	2,790	2,828	2,803	2,851	29,927	101.4	8.45
経田−道下	2,377	2,224	2,373	2,524	2,182	2,330	2,693	2,817	2,888	2,887	2,790	2,699	30,784	104.4	8.70
計	15,866	16,040	15,516	16,242	15,994	15,637	17,471	17,030	17,826	17,412	17,774	18,272	201,080	24年度年間乗車数 197,890人	

ルート名	25年度 精算額 (A) ※1	バス台数	年間運行日数	25年度 収入額 (B) ※2	収支率 B/A	運行開始日	受託者
市街地巡回	13,815,974	2	361	6,193,004	44.8%	平成16年4月1日	魚津交通㈱
上野方	4,917,708	1	295	2,076,050	41.1%	平成18年10月1日	NPO法人　上野方地域活性化協議会
松倉	4,627,390	1	295	1,283,900	27.7%	平成18年10月1日	NPO法人　松倉地区バス運行協議会
坪野	5,044,208	1	295	1,331,111	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　坪野北山バス運行協議会
中島	4,927,864	1	295	1,304,367	26.4%	平成19年10月1日	NPO法人　魚津市西部地域振興協議会
天神	5,674,635	1	295	2,695,150	46.5%	平成19年12月1日	NPO法人　天神地域活性化協議会
経田−道下	5,406,091	1	295	2,871,751	53.1%	平成20年2月1日	NPO法人　経田道下地区バス運行協議会
	44,428,870	8		17,755,333	40.0%		※NPO⇒特定非営利活動法人の略

◆郊外ルートの25年度の運行日数は、295日（24年度比+1日）。市街地巡回ルートは、361日（24年度比±0日）。

※1：一部ルートで、負担を控除している額を除く。　※2：地元負担金（協力金）を含む。

◎国補助金＝上野方2,294、松倉1,858、坪野1,847、●県補助金＝市街地巡回2,339、中島993、天神1,059、経田－道下1,019

（単位：千円）

平成26年度市民バス運行結果

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	2,731	2,979	2,204	2,366	2,773	2,364	2,309	2,085	2,253	2,018	1,962	2,289	28,333	78.5	9.81
市街地西	2,922	2,987	2,319	2,368	2,774	2,402	2,424	2,139	2,526	2,040	2,154	2,761	29,816	82.6	10.32
上野方	1,784	1,842	1,612	1,611	1,348	1,464	1,475	1,225	1,770	1,663	1,739	1,567	19,100	64.7	5.40
松倉	1,170	1,214	1,138	1,194	1,022	1,222	1,470	1,289	1,742	1,582	1,738	1,263	16,044	54.5	4.54
坪野	1,227	1,282	1,145	1,210	911	1,097	1,272	1,313	1,611	1,339	1,365	1,220	14,992	50.8	4.24
中島	1,568	1,379	996	1,001	859	979	1,082	937	1,316	1,156	1,108	1,058	13,439	45.6	4.56
天神	2,548	2,318	2,046	2,328	2,101	2,123	2,204	2,058	2,934	2,678	2,691	2,298	28,327	96.3	8.03
経田−道下	2,172	2,191	2,057	2,192	1,924	1,923	2,139	1,972	2,569	2,210	2,048	1,876	25,273	85.7	6.12
計	16,122	16,192	13,517	14,270	13,712	13,574	14,375	13,018	16,721	14,686	14,805	14,332	175,324	25年度年間乗車数 201,080人	

ルート名	26年度 精算額 （A） ※1	バス 台数	年間 運行 日数	26年度 収入額 （B） ※2	収支率 B/A	運行開始日	受託者
市街地巡回	14,247,695	2	361	9,067,207	63.6%	平成16年4月1日	魚津交通㈱
上野方	5,358,114	1	295	2,964,100	55.3%	平成18年10月1日	NPO法人　上野方地域活性化協議会
松倉	5,319,590	1	295	1,917,900	36.1%	平成18年10月1日	NPO法人　松倉地区バス運行協議会
坪野	5,444,988	1	295	1,699,800	31.2%	平成19年10月1日	NPO法人　坪野北山バス運行協議会
中島	5,458,526	1	295	1,988,700	36.4%	平成19年10月1日	NPO法人　魚津市西部地域振興協議会
天神	5,895,347	1	295	4,500,750	76.3%	平成19年12月1日	NPO法人　天神地域活性化協議会
経田−道下	5,771,218	1	295	4,030,000	69.8%	平成20年2月1日	NPO法人　経田道下地区バス運行協議会
	47,495,478	8		26,168,457	55.1%		※NPO⇒特定非営利活動法人の略

◆郊外ルートの26年度の運行日数は、295日（25年度比±0日）。市街地巡回ルートは、361日（25年度比±0日）。
※1：一部ルートで、負担を控除している額を除く。　　※2：地元負担金（協力金）を含む。
◎国補助金＝上野方1,743、松倉1,412、坪野1,412、
●県補助金＝市街地巡回2,483、中島1,085、天神1,135、経田－道下1,104　（単位：千円）

平成27年度市民バス運行経過

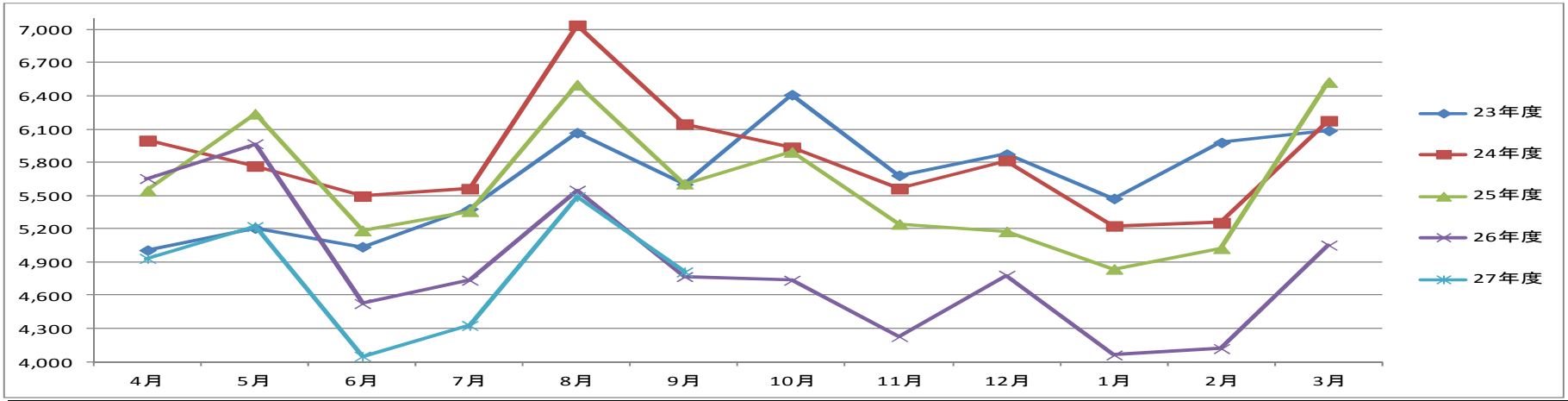
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	1便平均
市街地東	2,364	2,499	1,927	2,072	2,633	2,374							13,869	75.8	9.47
市街地西	2,566	2,719	2,120	2,252	2,855	2,435							14,947	81.7	10.21
上野方	1,325	1,118	1,283	1,315	1,176	1,264							7,481	50.2	4.18
松倉	1,366	1,095	1,316	1,257	927	1,152							7,113	47.4	3.95
坪野	1,123	1,020	1,236	1,245	1,010	1,189							6,823	45.8	3.82
中島	1,467	986	1,025	935	838	928							6,179	41.5	4.15
天神	2,147	1,786	1,983	2,120	1,883	1,880							11,799	79.2	6.60
経田−道下	1,798	1,620	1,904	1,887	1,709	1,759							10,677	71.7	5.97
計	14,156	12,843	12,794	13,083	13,031	12,981							78,888	26年度同期間乗車数 87,387 人	

ルート名	27年度 利用者数	バス 台数	運行 日数	26年度 4～9月 利用者数	昨年比	26年度（4～9月） 日・便平均	受託者
市街地巡回	28,816	2	183	31,189	92.3%	170.4/日・10.65/便	魚津交通㈱
上野方	7,481	1	149	9,661	77.4%	64.4/日・ 5.37/便	魚津タクシー協会
松倉	7,113	1	149	6,960	102.1%	46.4/日・ 3.87/便	魚津タクシー協会
坪野	6,823	1	149	6,872	99.2%	50.8/日・ 4.24/便	魚津タクシー協会
中島	6,179	1	149	6,782	91.1%	45.6/日・ 4.56/便	魚津タクシー協会
天神	11,799	1	149	13,464	87.6%	89.8/日・ 7.48/便	魚津タクシー協会
経田−道下	10,677	1	149	12,459	85.6%	83.1/日・ 5.93/便	魚津タクシー協会
	78,888	8		87,387	90.2%		

魚津市民バス≪市街地巡回ルート≫　月別乗車経過

･･･月別利用状況･･･（東・西回り合計）

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	運行日数	日平均	便平均
23年度	5,005	5,205	5,036	5,379	6,067	5,601	6,409	5,681	5,873	5,472	5,978	6,087	67,793	362	187.2	12.50
24年度	5,996	5,765	5,493	5,561	7,037	6,144	5,935	5,562	5,815	5,224	5,255	6,175	69,962	361	193.8	12.11
25年度	5,543	6,238	5,183	5,356	6,500	5,605	5,992	5,242	5,175	4,836	5,022	6,523	67,115	361	185.9	11.61
26年度	5,653	5,966	4,523	4,734	5,547	4,766	4,733	4,224	4,779	4,058	4,116	5,050	58,149	361	161.1	10.06
27年度	4,930	5,218	4,047	4,324	5,488	4,809							28,816	183	157.5	9.84



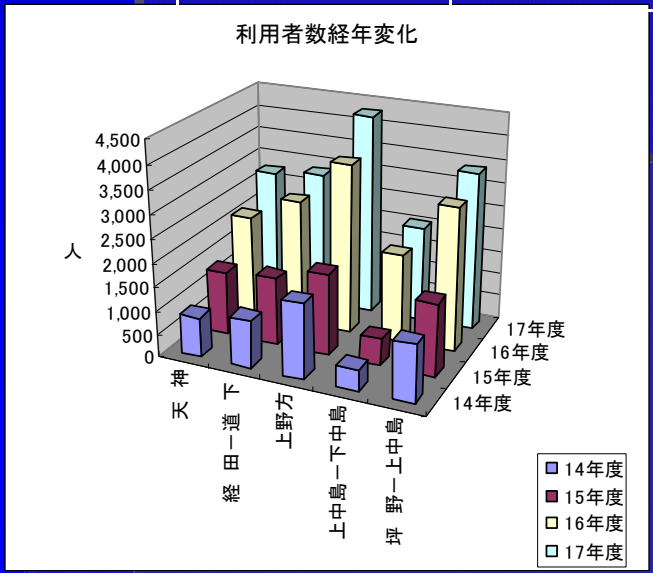
運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
23年度	459,830	516,711	462,760	492,730	579,710	515,720	553,530	529,220	563,700	511,985	546,510	565,260	6,297,666
24年度	548,902	526,300	516,870	525,460	665,400	576,860	557,750	508,156	541,330	513,201	484,720	561,456	6,526,405
25年度	513,873	582,140	493,481	485,281	602,806	519,750	545,891	467,712	483,615	445,840	469,135	583,480	6,193,004
26年度	527,087	532,880	925,000	828,010	981,215	807,400	770,090	697,540	838,820	655,401	668,444	835,320	9,067,207
27年度	794,221	858,540	630,920	707,701	906,451	（概算）794,300							（概算）4,692,133

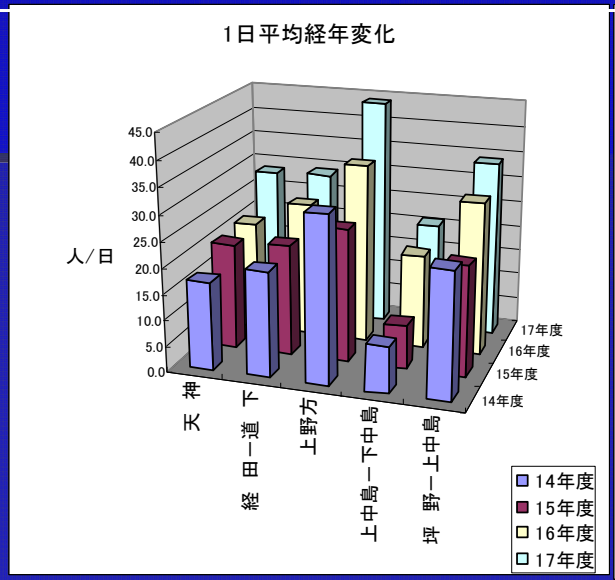
コミュニティタクシー実験運行年度別比較

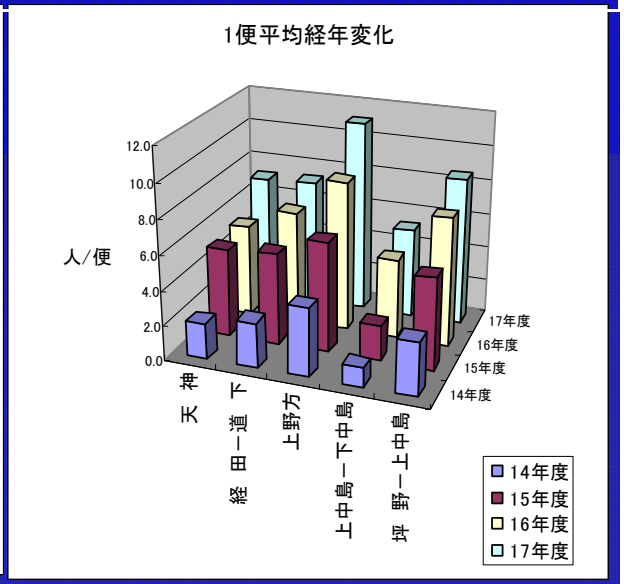
	利用者数					1日平均					1便平均					運賃収入		
	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度
天 神	848	1,377	2,163	2,775	3,104	17.0	20.6	21.2	28.6	32.3	2.1	5.1	5.30	7.15	8.08	215,100	278,200	305,000
経 田ー道 下	1,021	1,439	2,661	2,882	2,679	20.4	21.5	26.1	29.1	27.9	2.6	5.3	6.53	7.28	6.98	267,200	296,600	279,100
上野方	1,607	1,736	3,616	4,299	4,508※	32.1	25.9	34.8	44.3	36.1※	4.0	6.4	8.70	11.08	9.02	354,100	429,000	450,500※
上中島ー下中島	449	571	1,882	2,061	2,131	9.0	8.5	18.3	20.8	21.0	1.1	2.1	4.58	5.20	5.25	184,500	206,100	216,000
坪 野ー上中島	1,218	1,530	3,074	3,391	3,901	24.4	21.5	29.8	34.3	38.6	3.1	5.3	7.45	8.58	9.65	304,200	338,600	381,500
合 計	5,143	6,653	13,396	15,408	16,323											1,325,100	1,548,500	1,632,100

【運行内容】

平成14年度	12/9～2/28　延べ50日　1日2往復4便　週5日の平日運行
平成15年度	7/14～3/31　延べ67日　1日2往復4便　週2日の平日運行
平成16～18年度	年間運行　1日2往復4便　週2日の平日運行　※18年度上野方：月～金運行　4月～9月までの結果







魚津市民バス≪郊外対策型（実験及び移行運行含む）≫ の結果

年度	事業名	利用者数（人）	運行経費(円)A	利用者1人当りの費用（円/人）	運賃収入(円)B	B/A(%)	A-B(円)C	県補助金(円)D	市単独経費(円)C－D
14	ｺﾐｭﾆﾃｨﾀｸｼｰ実験運行	**5,143**	**9,196,000**	1,788	**514,300**	**5.6**	**8,681,700**	**－**	**8,681,700**
15	ｺﾐｭﾆﾃｨﾀｸｼｰ実験運行	**6,653**	**9,659,296**	1,452	**662,500**	**6.9**	**8,996,796**	**－**	**8,996,796**
16	ｺﾐｭﾆﾃｨﾀｸｼｰ実験運行	**13,396**	**12,774,112**	954	**1,344,800**	**10.5**	**11,429,312**	**－**	**11,429,312**
17	ｺﾐｭﾆﾃｨﾀｸｼｰ実験運行	**15,408**	**10,605,859**	688	**1,548,500**	**14.6**	**9,057,359**	**－**	**9,057,359**
18	**計**	**43,483**	**16,381,025**	377	**3,216,955**	**19.6**	**13,164,070**	**－**	**13,164,070**
	市民バス	27,160	4,749,140	175※1	1,584,855	33.4	3,164,285	－	3,164,285
	ｺﾐｭﾆﾃｨﾀｸｼｰ実験運行※2	16,323	11,631,885	713	1,632,100	14.0	9,999,785	－	9,999,785
19※3	**計**	**72,233**	**23,501,706**	325	**6,071,923**	**25.8**	**17,424,627**	**2,060,000**	**15,364,627**
	市民バス	64,343	18,153,353	282	5,303,723	29.2	12,849,630	2,060,000	10,789,630
	移行運行	7,890	5,343,197	677	768,200	14.4	4,574,997	－	4,574,997

※1　上野方ルート:小中学生の利用が急増したため

※2　平成17～18におけるコミュニティタクシー実験運行事業費増額の主な要因

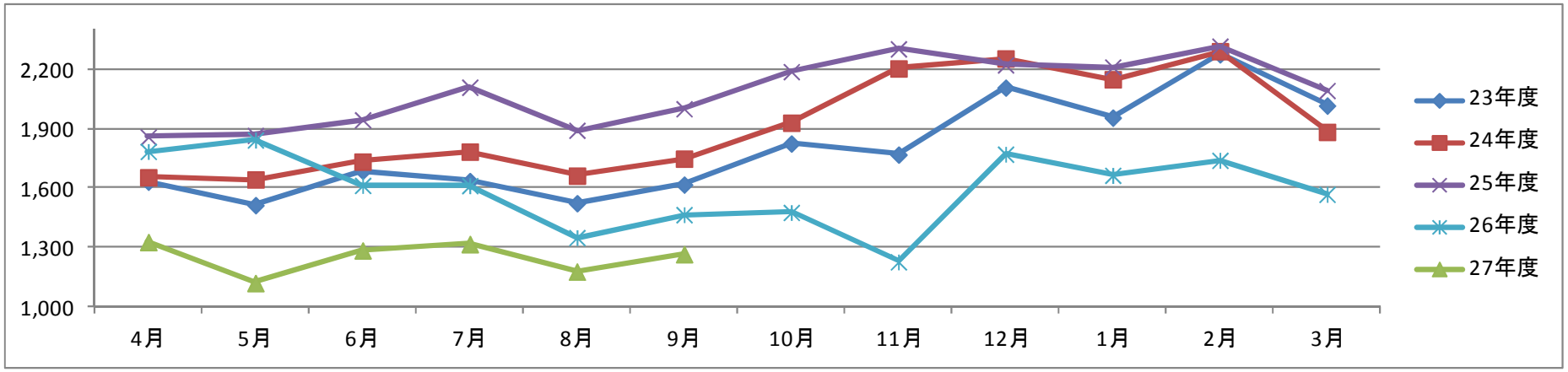
①　上野方ルート(上半期）の月～金運行

②　坪野-上中島ルート(上半期)の民間車両（28人乗マイクロバス）の使用

※3　市民バスは市街地巡回ルートを除く

魚津市民バス≪上野方ルート≫　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
24年度	1,653	1,642	1,733	1,783	1,662	1,747	1,929	2,204	2,255	2,149	2,291	1,883	22,931	78.0	6.50
25年度	1,857	1,865	1,944	2,109	1,891	2,000	2,188	2,303	2,222	2,211	2,317	2,092	24,999	84.7	7.06
26年度	1,784	1,842	1,612	1,611	1,348	1,464	1,475	1,225	1,770	1,663	1,739	1,567	19,100	64.7	5.40
27年度	1,325	1,118	1,283	1,315	1,176	1,264							7,481	50.2	4.18

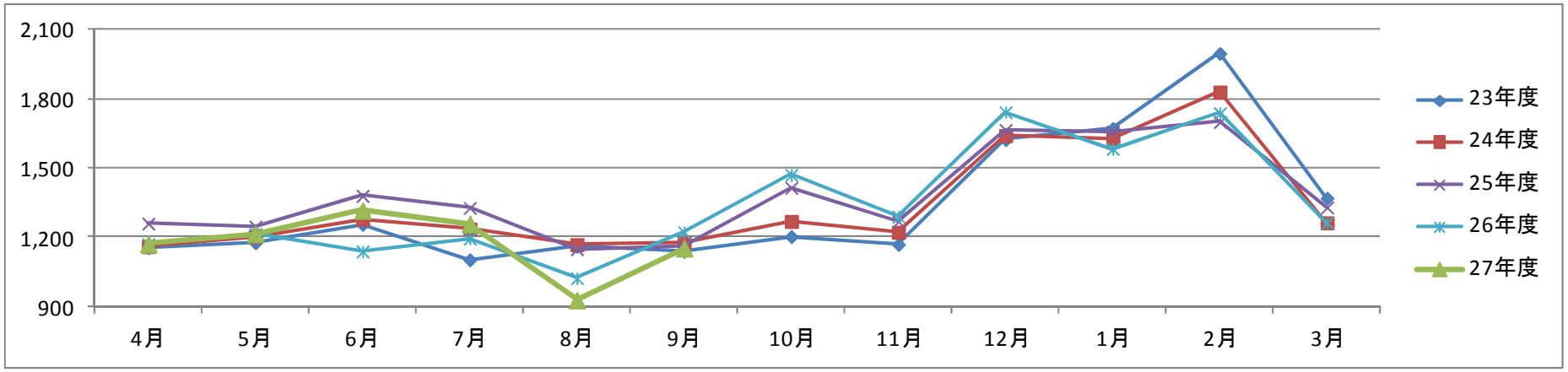


運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
24年度	151,400	130,550	142,400	152,800	152,100	153,100	163,600	164,400	194,700	173,950	162,500	151,050	1,892,550
25年度	173,150	150,350	158,700	174,400	167,550	165,050	184,000	180,250	179,400	173,850	187,650	181,700	2,076,050
26年度	145,700	132,050	371,200	262,150	255,450	226,100	218,200	230,050	311,350	278,900	271,350	261,600	2,964,100
27年度	221,400	184,100	200,500	210,200	208,805	（概算）224,000							（概算）1,249,005

年間別運行費		23年度		24年度		25年度		26年度	
運行費用	収益率	5,365,310円	33.0%	5,598,298円	33.8%	5,049,408円	41.1%	5,358,114円	55.3%
運行形態など		随意契約　車両：市 運行日　297日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　294日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)	
収入確保額	不足額	1,767,800円	11,704円	1,892,550円	△156,467円	2,076,050円	△436,814円	2,964,100円	△1,182,795円

魚津市民バス≪松倉ルート≫　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
24年度	1,160	1,203	1,279	1,239	1,168	1,178	1,268	1,222	1,641	1,628	1,829	1,262	16,074	54.7	4.56
25年度	1,259	1,246	1,379	1,327	1,148	1,159	1,414	1,268	1,665	1,658	1,700	1,329	16,552	56.1	4.68
26年度	1,170	1,214	1,138	1,194	1,022	1,222	1,470	1,289	1,742	1,582	1,738	1,263	16,044	54.5	4.54
27年度	1,366	1,095	1,316	1,257	927	1,152							7,113	47.4	3.95

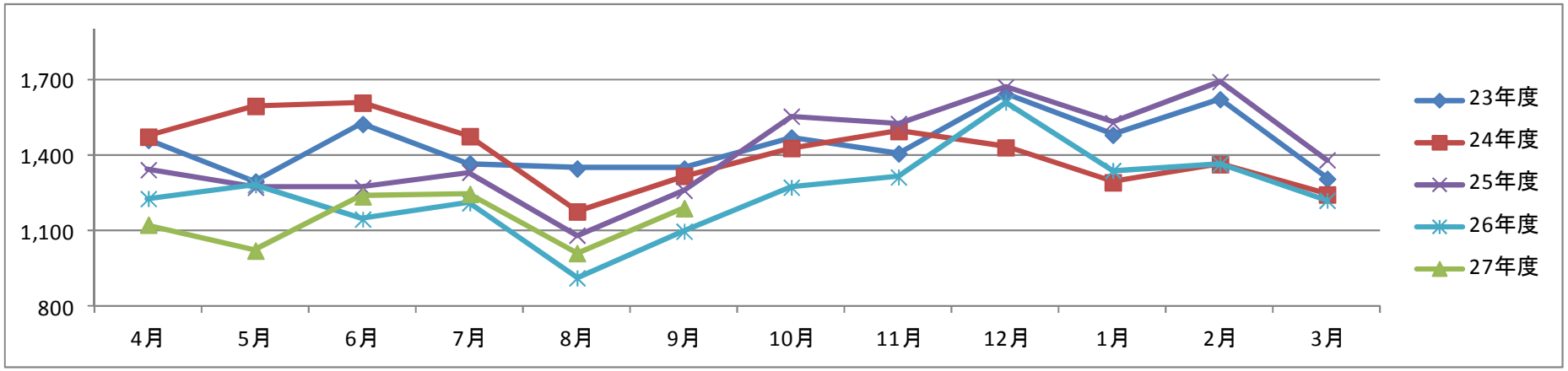


運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
24年度	101,500	113,600	103,500	102,100	94,000	87,400	94,900	108,000	107,000	91,500	80,500	87,500	1,161,500
25年度	112,000	84,000	124,300	96,000	123,100	85,200	125,300	101,700	90,400	112,600	127,000	102,300	1,283,900
26年度	95,600	114,600	179,900	174,100	194,000	154,800	158,600	159,000	162,000	162,900	164,200	198,200	1,917,900
27年度	148,100	127,800	133,400	159,700	129,800	（概算）161,300							（概算）860,100

年間別運行費		23年度		24年度		25年度		26年度	
運行費用	収益率	4,977,674円	21.3%	4,698,978円	24.8%	4,634,638円	27.7%	5,319,590円	36.1%
運行形態など		随意契約　車両：市 運行日　297日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　294日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)	
収入確保額	不足額	1,055,400円	252,189円	1,161,500円	72,914円	1,283,900円	△62,783円	1,917,900円	△514,119円

魚津市民バス≪坪野ルート≫　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
24年度	1,473	1,596	1,609	1,476	1,176	1,318	1,428	1,496	1,431	1,292	1,364	1,243	16,902	57.5	4.79
25年度	1,342	1,272	1,271	1,332	1,081	1,260	1,555	1,526	1,672	1,529	1,693	1,381	16,914	57.3	4.78
26年度	1,227	1,282	1,145	1,210	911	1,097	1,272	1,313	1,611	1,339	1,365	1,220	14,992	50.8	4.24
27年度	1,123	1,020	1,236	1,245	1,010	1,189							6,823	45.8	3.82

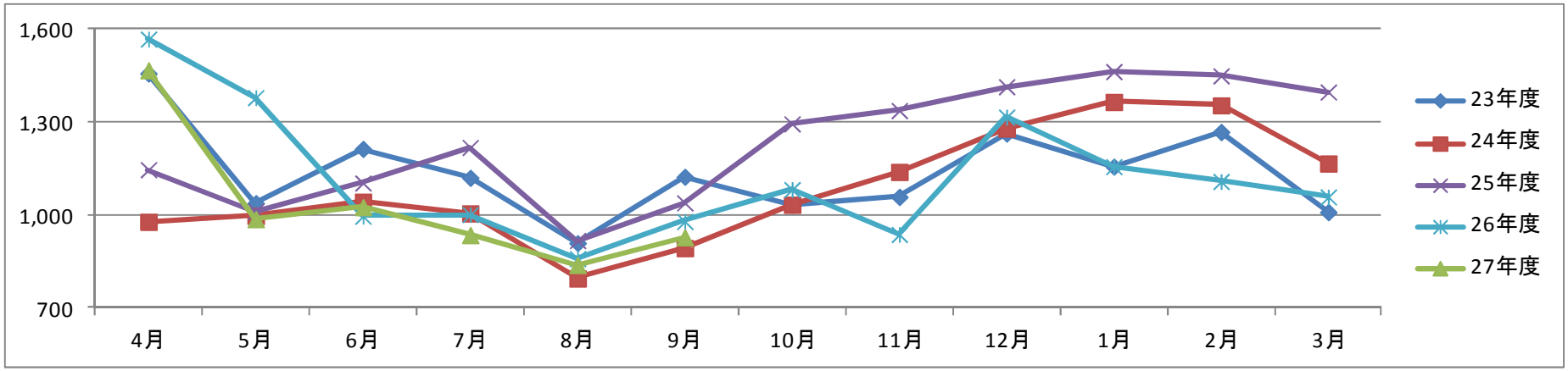


運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
24年度	98,800	90,400	101,300	87,900	113,600	92,700	98,900	94,800	111,700	83,500	105,400	84,900	1,163,900
25年度	101,900	79,300	91,700	99,400	85,600	92,300	103,000	98,900	134,400	100,400	101,300	90,000	1,178,200
26年度	82,900	75,000	187,500	165,800	155,400	119,700	135,300	139,500	192,500	147,800	159,500	138,900	1,699,800
27年度	136,200	125,600	122,401	174,640	151,500	（概算）178,300							（概算）888,641

年間別運行費		23年度		24年度		25年度		26年度	
運行費用	収益率	5,632,452円	24.9%	5,464,605円	22.1%	5,164,208円	22.8%	5, 444,988円	31.2%
運行形態など		随意契約　車両：市 運行日　296日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　294日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)	
収入確保額	不足額	1,396,300円	46,289円	1,163,900円	222,971円	1,178,200円	152,911円	1,699,800円	△294,594円

魚津市民バス≪中島ルート≫　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
24年度	978	997	1,043	1,005	795	893	1,033	1,139	1,279	1,365	1,354	1,166	13,047	44.4	4.44
25年度	1,146	1,012	1,103	1,218	917	1,039	1,294	1,337	1,414	1,463	1,449	1,397	14,789	50.1	5.01
26年度	1,568	1,379	996	1,001	859	979	1,082	937	1,316	1,156	1,108	1,058	13,439	45.6	4.56
27年度	1,467	986	1,025	935	838	928							6,179	41.5	4.15

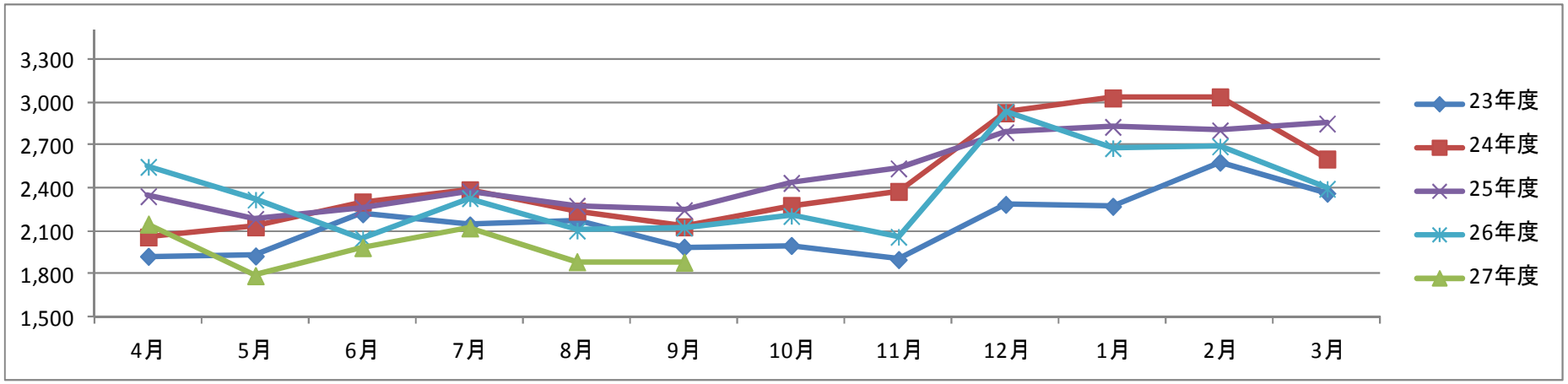


運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
24年度	63,850	61,750	73,900	78,100	78,250	65,050	85,150	79,800	130,450	157,300	177,950	68,600	1,120,150
25年度	83,900	73,600	81,850	90,550	71,400	83,650	113,150	101,900	109,100	118,100	99,250	109,150	1,135,600
26年度	139,150	100,950	209,950	193,200	135,000	158,500	162,300	160,900	219,300	183,900	170,950	154,600	1,988,700
27年度	246,160	141,340	162,500	151,160	128,010	（概算）141,700							（概算）970,870

年間別運行費		23年度		24年度		25年度		26年度	
運行費用	収益率	5,262,132円	24.4%	5,429,294円	21.0%	5,035,564円	22.6%	5,458,526円	36.4%
運行形態など		随意契約　車両：市 運行日　297日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　294日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)	
収入確保額	不足額	1,282,450円	100,046円	1,120,150円	284,776円	1,135,600円	168,767円	1,988,700円	△549,363円

魚津市民バス≪天神ルート≫　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
24年度	2,055	2,127	2,302	2,386	2,237	2,128	2,277	2,376	2,927	3,030	3,037	2,602	29,484	100.3	8.36
25年度	2,342	2,183	2,263	2,376	2,275	2,244	2,435	2,537	2,790	2,828	2,803	2,851	29,927	101.4	8.45
26年度	2,548	2,318	2,046	2,328	2,101	2,123	2,204	2,058	2,934	2,678	2,691	2,298	28,327	96.3	8.03
27年度	2,147	1,786	1,983	2,120	1,883	1,880							11,799	79.2	6.60

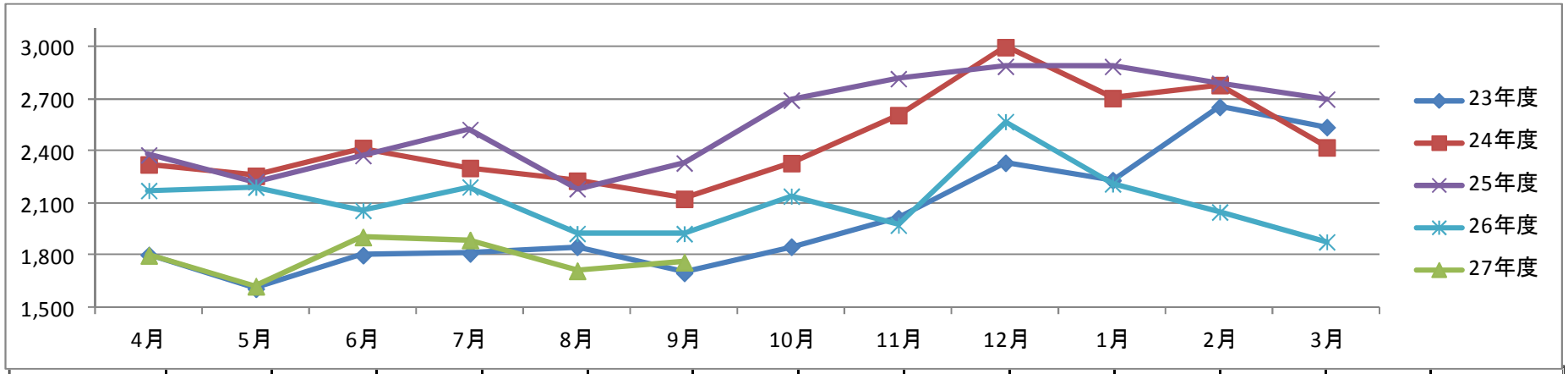


運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
24年度	193,100	209,850	215,500	232,700	222,300	202,300	207,350	236,600	257,650	267,550	248,050	232,800	2,725,750
25年度	218,900	205,750	215,300	219,700	206,450	214,250	220,350	222,650	248,550	240,150	243,200	239,900	2,695,150
26年度	232,100	193,850	452,100	403,000	341,800	346,400	403,800	351,900	515,400	436,000	449,100	375,300	4,500,750
27年度	373,870	296,200	303,201	322,621	343,100	（概算）342,500							（概算）1,981,492

年間別運行費		23年度		24年度		25年度		26年度	
運行費用	収益率	6,304,971円	38.3%	5,905,657円	46.2%	5,798,835円	46.5%	5,895,347円	76.3%
運行形態など		随意契約　車両：市 運行日　297日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　294日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)	
収入確保額	不足額	2,407,900円	△362,976円	2,725,750円	△819,997円	2,695,150円	△803,605円	4,500,750円	△2,577,034円

魚津市民バス≪経田 - 道下ルート≫　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
24年度	2,322	2,257	2,417	2,302	2,228	2,124	2,330	2,607	2,999	2,704	2,780	2,420	29,490	100.3	8.36
25年度	2,377	2,224	2,373	2,524	2,182	2,330	2,693	2,817	2,888	2,887	2,790	2,699	30,784	104.4	8.70
26年度	2,172	2,191	2,057	2,192	1,924	1,923	2,139	1,972	2,569	2,210	2,048	1,876	25,273	85.7	6.12
27年度	1,798	1,620	1,904	1,887	1,709	1,759							10,677	71.7	5.97

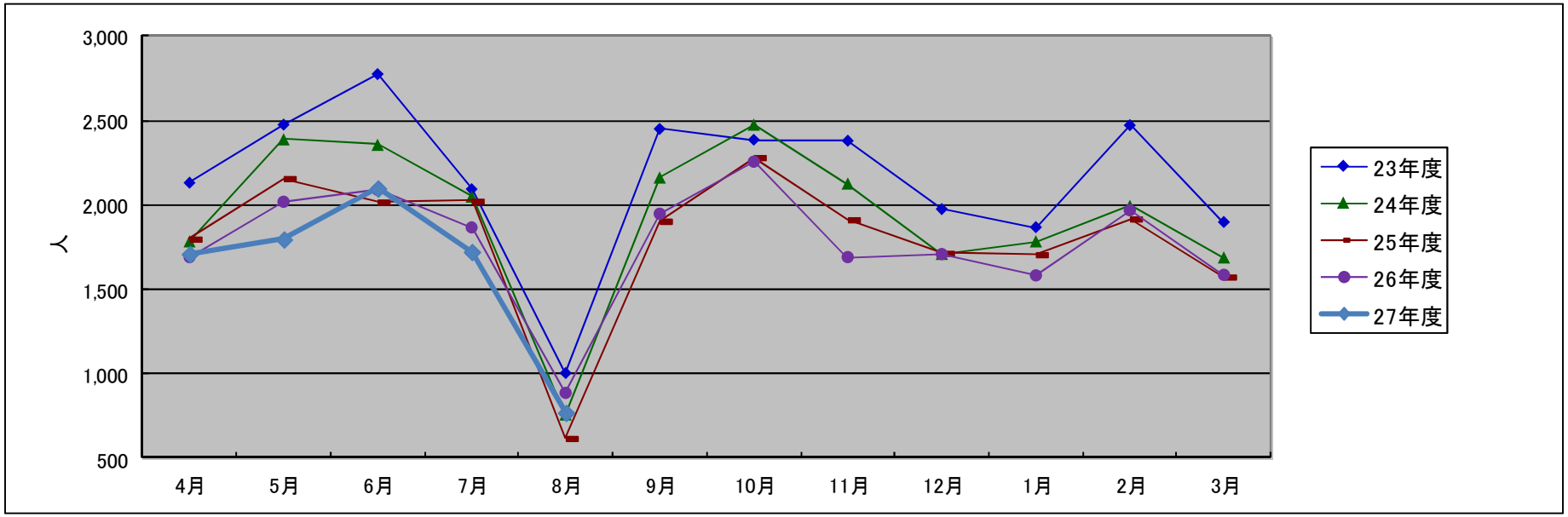


運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
24年度	220,000	214,800	219,500	216,600	217,900	193,800	223,700	243,500	282,900	260,100	267,900	213,900	2,774,600
25年度	235,900	200,000	213,700	244,000	211,600	218,700	247,700	264,001	274,200	267,950	243,300	250,700	2,871,751
26年度	196,600	163,700	463,800	363,800	310,700	339,830	375,400	320,700	467,000	365,600	349,900	313,000	4,030,000
27年度	303,900	266,060	257,500	286,810	274,890	（概算）282,900							（概算）1,672,060

年間別運行費		23年度		24年度		25年度		26年度	
運行費用	収益率	5,541,659円	41.8%	6,058,110円	45.8%	5,410,291円	53.1%	5,771,218円	69.8%
運行形態など		随意契約　車両：市 運行日　297日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　294日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)		随意契約　車両：市 運行日　295日(月～土)	
収入確保額	不足額	2,311,500円	△481,050円	2,774,600円	△812,806円	2,871,751円	△1,069,720円	4,030,000円	△2,107,660円

（参考）片貝コミュニティバス　≪無料≫　　月別乗車経過

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	便平均
23年度	2,131	2,475	2,775	2,093	1,004	2,450	2,386	2,380	1,975	1,868	2,472	1,899	25,908	90.9	11.36
24年度	1,785	2,389	2,356	2,049	758	2,162	2,476	2,127	1,710	1,785	1,995	1,689	23,281	82.6	10.32
25年度	1,799	2,158	2,019	2,024	618	1,905	2,282	1,914	1,715	1,707	1,919	1,575	21,635	76.4	9.56
26年度	1,691	2,019	2,090	1,866	887	1,948	2,256	1,691	1,709	1,583	1,969	1,586	21,295	76.1	9.51
27年度	1,710	1,797	2,099	1,723	770								8,099	68.0	8.50



年度別運行経費（実績）	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	備考
委　託　料	4,011,531円	4,143,205円	4,196,512円	4,294,440円	4,328,766円	4,525,276円	運行日数：約年280日 1日8便

社会実験の経過について（H23.10月～H26.12月）

●社会実験の主な内容

（地鉄バス）

社会実験期間は平成26年9月30日で一旦終了しましたが、10月以降もこれ迄と同様に運行を継続。

1．市内の地鉄バス（東蔵線＜労災病院・六郎丸・袋・横枕・片貝方面＞、黒沢線＜西布施方面＞）の乗車料金を、距離別料金から距離に関わらず**一律200円（小学生100円）**にしています。

⇒ 市民バス運行エリアとの格差是正

⇒えこまいか（ICカード）利用時　中学生以上150円（小学生80円）

2．夕方の魚津駅発の便を、各路線一便「増便」しています。

東蔵線：電鉄魚津駅前19：20発　⇒魚津駅前１９：２８発　⇒片貝方面

黒沢線：電鉄魚津駅前18：20発　⇒魚津駅前１８：２８発　⇒西布施方面

（市民バス）実験期間　平成23年10月1日～平成29年３月31日まで（5年半）

3．市街地巡回ルートでは、平成25年４月１日から東回り・西回りとも**夕方に各1便の増便**を行っています。

東回り：魚津駅前　１７：５５発、西回り：魚津駅前　１８：２０発

※平成29年４月以降の便数については、今後も引き続き検討いたします。

社会実験の経過について（H23.10月～H27.5月）

≪乗車実績等≫

◇地鉄バス社会実験の実績

①乗車数　（実験前【H22基準日における乗車数】東蔵線69人／日、黒沢線38人／日）

（実験前との比較、平成23年10月～平成26年5月累計）

・・・東蔵線　約16%増、黒沢線　約66%増、全体　約33%増

【料金改定後（H26.6～27.5）の比較：（対前年同期比）　・・・P60参照】

・・・東蔵線　79.6人/日（12.3%減）、黒沢線　60.5人/日（17.8%減）、

全　体　140.3人/日（14.6%減）

②運賃収入

【料金改定後（H26.6～27.5）の比較：対前年同期比　・・・P60参照】

・・・東蔵線　42.6%増、黒沢線　46.0%増、全体　44.7%増

◇市民バス市街地巡回ルート（増便分：H25.4～27.9）　の実績

1ヶ月平均　119人、1日あたりの乗車数　約4.3人

北陸職業能力開発大学校（厚生労働省管轄・ものづくりの大学）との共同研究事業について

○バスロケーションシステム（位置情報表示）の導入について

・市と北陸職業能力開発大学校との共同研究により、23年度、市街地巡回ルート（東、西）、24年度中島、天神ルート、25年度上野方、経田ー道下ルート、26年度松倉、坪野ルートと全８ルートに設置が完了し、現在運用を行っております。

　インターネット上に正確な現在位置が表示されることにより、お客様からの問い合わせにも、速やかなご案内ができています。〔主にネット利用しない高齢者からの電話での問合せに職員が対応（土・日・祝日は観光案内所が対応）できるよう〕〔運転手さんに携帯電話確認しなくても現在地がわかる。運転手負担軽減も。〕

・27年度については、引き続き北陸能開大との共同研究として、システムの安定的な稼働、メンテナンス体制の構築に向けて民間企業様を交えて研究を行います。

←バス停にバスの現在位置お知らせ電話番号（観光案内所等）を表示しています。

北陸新幹線金沢開業H27春
市民のみならず、
来訪者の利便性向上を
さらに図るためにも
車内での行き先案内表示も含め
バス待ち環境等を整備
※ 商業施設でのバス情報ディスプレイシステムも開発

その他、富山大学への委託研究(H25～) ⇒ もっと乗りたいと思ってもらえる市民バス運行システムの構築」
学生さんによる利用者ヒアリング・各種調査研究等の実施によるブラッシュアップ

魚津駅前バスターミナル改修工事について

平成23年10月1日供用開始

・これまで、2か所に分かれていた市民バス、労災病院バスの乗り場を
　1か所に集約することで、乗車や乗換えの利便性が向上しました。
・さらに、ベンチや屋根を設置し、待合環境を改善しました。
・地鉄バスは、乗車・降車場所を統合しました。
・市営駅前有料駐車場は廃止し、送迎専用の短時間駐車場としました。

魚津IC付近の交通空白地域を対象にした上野方ルートの延伸について

○延伸までの経過

・魚津IC周辺は、比較的住民の数が多いにもかかわらず、バス・鉄道等が運行していない交通空白地域であり、以前から市民バス運行の要望が出されていた。

・一方、魚津IC周辺が含まれる本江校区は、すでに多くの区域でバスが運行しており、魚津IC周辺だけで新規ルートを開設したとしても、厳しい運営が見込まれていた。〔既存ルートとの競合〕

・そこで、隣の校区にある上野方ルートを延伸して、交通空白地域を新たに運行する案が有力となり、両校区で協議を行った結果、**平成24年4月2日（月）から**運行を開始することとなった。

・朝の便（電鉄魚津駅行き）は、第1便を交通空白地域、第3便を上野方のそれぞれ専用の便として運行。

・日中の便は、魚津消防署前を始発に、印田、石垣新を経由した後、現行の上野方ルートを運行。

○利用状況の推移

①平成24年度の延伸地区内乗降数　　1,935人（路線全体に占める割合 8.4%）

②平成25年度の延伸地区内乗降数　　2,746人（路線全体に占める割合11.0%）

前年比　41.9%増

利用者増加に向けた具体的な取組み

○魚津市民バス・地鉄バス スタンプラリー「街なか巡り」の実施

・スタンプラリーを通じて、楽しみながら普段なかなか行く機会のない場所に出かけていただき、新たなバス利用の掘り起こしと街の活性化につなげることを目的にH24年度から実施。
・H24年度は2日間実施。H25年度は9日間、H26年度は10日間に延長した。

1. スタンプ台紙回収数　H24　95枚　⇒H25　222枚　⇒H26　281枚（配布枚数約2,000枚）

2. 成果と課題

① 料金の200円への改定、大人への景品を「もれなく」から「抽選のみ」にしたにも関わらず、開催期間中の参加者数（台紙回収数）は、昨年比26.6%増と健闘したことから、少なからずイベントを通じてバスに乗っていただいたことが伺える。〔H24⇒25は133.7%増〕

また、年々小中学生の利用者が増え、今年は、小学校の校外学習としても参加いただいた。

親子連れの参加者も定着し、スタンプ設置場所の方々に伺った限りでは、**「参加者はとても楽しそうだった」との声が多く**、開催期間についても「妥当」との声が大半であった。

② 一方、バスへの乗車だけでなく、街を回遊していただける仕組みづくりについては検討の余地があるように思われる。

○バスサポーター制度の創設

・H22年度から魚津市民バスの利用促進やバス路線の周辺整備等を応援していただけるサポーターを募集しており、現在約30人に登録していただいている。

・バスサポーターへの特別な特典は設けていないものの、バス車内への氏名掲示や新時刻表の送付などを行っている。〔27年度以降は、バス広告の提供をいただいている企業等への拡大を狙う〕

・活動内容は、以下のとおりであり、各地域でバスと地域とのつなぎ役、マイバス意識醸成のキーマンとして活動いただいている。

①魚津市民バスの積極的な利用

②身近なところでの魚津市民バスのPR

③バス停留所周辺の環境整備　など

○ケーブルテレビ等でのPR

・毎月、市ケーブルテレビで市職員が「バスくん」「バスちゃん」「交通安全くん」「防犯くん」に扮し、分かりやすくバスやその他公共交通等についてPRを行っている。〔ただのお知らせでなく寸劇風で〕

・その他、市広報紙、コミュニティFMなどあらゆる発信源を活用してPRを行っている。〔最近、再登場〕

○その他の取組み

・〔全ての〕バス停ごと・便ごとの詳細な乗降調査（毎日）

・地域内の各種団体への働き掛け（月1,2回程度）利用促進・利用の仕方など

・利用者目線で、バス時刻・バス停の見直し（継続的に、柔軟に）

・需要の掘り起こしや来訪者対策等による利用者増加策

・回数券の事前購入依頼やバス運行にあわせたライフスタイルの提案等

▲初代バスくん出演時のひとコマ

・バス運転手、利用者等とのコミュニケーション（現場にヒントが）〔沿線・地元住民との十分な議論を〕

・回数券の活用・・・高齢者免許返納（10,000円分・1回限り）、軽度障がい者の外出支援（2,000円分・年1回）

地域公共交通優良団体大臣表彰（国土交通省）を受賞しました

- 魚津市公共交通活性化会議（会長：井山純一北陸職業能力開発大学校副校長（当時））が、標記表彰を受賞し、平成25年9月18日（水）に国土交通省で表彰式が行われました。
- 本表彰は平成21年度に創設され、<u>地域公共交通に関する取組みが他地域の模範となるような顕著な功績がある協議会を表彰するもの</u>で、<u>**富山県からは初の受賞**</u>となりました。

▲左が澤﨑市長、中央が太田国土交通大臣です。

【評価のポイント】　（別紙 取組み【功績】のとおり）

1. 市内バス運行による地域コミュニティの活性化
2. 地域住民と市等の運行負担割合の明確化による「マイバス意識」の醸成
3. 「バス・サポーター制度」の創設
4. 教育機関との協働によるバス位置情報システムの開発
5. 地元ケーブルテレビを活用した市民バスのPR

北陸信越運輸局管内受賞自治体一覧

◇H21 長野県安曇野市
◇H23 新潟県三条市
◇H24 石川県珠洲市
◇H26 長野県松本市
◇H27 富山県富山市

魚津市公共交通活性化会議（富山県魚津市）

取組み（功績）の概要　『地域の総力で育む魚津市民バス～潜在需要の顕在化による毎年度の利用者増～』

○　路線バスの休廃止を受け、地域住民（現在の運行NPO法人会長等）が各地区を訪問し、NPO法人によるバス運行・住民負担への理解を得ながら、NPO法人6団体を順次立上げるとともに、「魚津市民バス」の運行を開始。また、地域住民がバス停ベンチ設置等を行う**「バス・サポーター制度」を創設**するなど地域住民主体のバス運行が行われている。

○　地域住民のニーズ調査にあたっては、「真の**ニーズ把握は、住民との対面**で行うことが効果的。**紙面アンケートはPR**効果を狙うもの」との見解に基づき、民間事業者撤退後の不採算ルートにおける運行という厳しい与件にも関わらず、地域公共交通（バス）への潜在需要を顕在化させることで、**対前年度比で毎年度の利用者増**を達成。市民バスのPRにあたっても、**「バスくん」「交通安全くん」に扮した市役所職員が地元CATVに出演**する等の広報活動を展開。

○　市民バスを活用した**商店街・中心市街地活性化のイベント**（「まちなかアート」、「街めぐりスタンプラリー」）を企画・実施。また、**商店内**における**「バス待合コミュニティプラザ」の設置**等、**市民バスの運行を　通じた地域コミュニティの活性化**を実現。さらに、企業からの**ネーミングライツ**・協賛金により、バス事業費を獲得。その他、**北陸能力開発大学校とバスロケーションシステムを共同開発**・導入する等、**市役所、地域のNPO法人、住民、地元商店、教育機関**等を含めた**幅広い協働体制が構築**されている。

○事業内容

1. 市内バス運行による地域コミュニティの活性化

・　利用者・バス運転手等との対面によるニーズ把握等により、対前年度比で毎年度の利用者増を実現。また、地元商店との連携による高齢者の外出機会の創出や、「魚津市民バス10歳の誕生日」等のイベント企画、小学生の校外活動における市民バス活用等による地域コミュニティの活性化を実現。

「どうしたらバスを利用してもらえるか？」座談会（利用者との座談会）

地元商店玄関（敷地内）に市民バス停を設置。ドアtoドアに近い買い物環境を実現。

市内各施設に、鉄道・バスの運行路線等を分かりやすく示した時刻表を掲示

市民バスに関する各種イベントを企画・実施

市民バスを活用した校外活動

バスアテンダントの設置

2. 地域住民と市等の運行負担割合の明確化による「マイバス意識」の醸成

・事業費1/3の収入確保を条件として、地元NPO法人に市民バスの運行委託を行うことにより、「マイバス意識」を高めるとともに、行政負担額の抑制を図っている。

市長と住民がバスについて議論

4. 「バス・サポーター制度」の創設

・　現在30名が登録し、バス停周辺の環境整備を実施。「市民バスとは、地域住民の活動により盛り上げ育むものである」との意識醸成及び地域住民との協働体制を構築。

サポーター・地域住民によるバス停ベンチ等作成風景

バス車内にサポーター氏名を掲示

5. 教育機関との協働によるバスロケシステムの開発

・　北陸職業能力開発大学校との共同開発により、安価なバスロケーションシステムを開発・導入。

・　パソコンや携帯電話を使用しない利用者については、「バスの現在位置お知らせ電話番号」（観光案内所等）に**電話による問い合わせ**を行うと、**バスの現在位置を知る**ことができる。

バス停にバスの現在位置お知らせ電話番号（観光案内所等）を表示

6. 地元ケーブルテレビを活用した市民バスのPR

・　市役所職員自らが市民バスPR放送企画案を地元ケーブルテレビ会社に持ち込み、**放送枠を獲得**。市役所職員が「バスくん」「交通安全くん」といったキャラクターに扮することで、**市民バスの関心の醸成**に努めている。

広報番組「まちかど魚津」の映像

最近の魚津市民バスの動き

平成26年6月から料金改定を実施①　（魚津市民バスを取り巻く状況）

◇魚津市民バスは、平成13年10月の運行開始以来、お客様はもちろん、沿線地域や交通事業者等多くの皆様に支えられ、おかげさまで毎年約20万人の方にご利用いただく市民の足として定着しました。その甲斐もあり、料金は運行開始以来１００円に据え置き、県内では最も安い料金を維持してきました。

※　富山県内のコミュニティバスの料金は、富山市・高岡市・滑川市を除き、ほとんどが２００円となっています。〔朝日町３００円（但し、小人半額など割引制度あり）〕
　⇒生活バス路線で１００円は、魚津市及び滑川市だけでした。

◇しかし、バスの将来を取り巻く環境は厳しく、今後は少子高齢化による需要増が見込まれるものの、それを上回る人口減少や、バスに乗ることができないお年寄りも増加し、利用者が減ることが予想されています。加えて、燃料費の高止まり、車両更新・修繕費用や消費増税等により、経費が年々増加しており、今後も増加していくものと考えています。

◇今後、市では、これまで以上にあらゆる手段を講じて利用促進や収入増に努めていくのは当然でありますが、将来にわたって持続可能な運行を行っていくためには、受益者負担の見直しは避けなれない状況となっています。

平成26年6月から料金改定を実施②　（改定後の料金体系）

◇一方、市では平成21年度から継続して利用者アンケートを行っておりますが、一昨年12月に行ったアンケートでは、これまでのアンケート結果の傾向と同様に、1人1乗車150円・200円にすることには、大きな抵抗感はなく、バス自体の存続が第一との意見が**4分の3程度**を占めました。

◇そこで、次回のダイヤ改正に合わせ、**平成26年6月1日から**魚津市民バスの料金を下記のとおり改定しました。改定にあたっては、回数券の割引率を高くし、通院、買い物、通勤通学、介護などでバスを多く利用いただく必要のあるお客様に配慮しました。

◇また、通常の公共交通と同様、新たに小人料金（小学生対象：大人料金の半額）の概念を取り入れました。

【旧料金】
・現金払い　1人1乗車100円（未就学児無料）
・回数券100円×11枚綴り ⇒ 1，000円（100円お得：1枚91円）
・1日乗車券 300円

【新料金】
・現金払い　200円（小人100円、未就学児無料）
・回数券
一般回数券200円×13枚綴り ⇒ 2，000円（600円お得：1枚153円）
小人回数券100円×13枚綴り ⇒ 1，000円（300円お得：1枚77円）
・一日乗車券　500円（小人300円）

平成26年6月から料金改定を実施③　（改定後の経過）

◇市民バス、地鉄バスの乗車数、運賃収入の経過は以下のとおりです。（前年同月比）

◆**市民バス**（8路線計）
- 乗車数　　15．47%　減
- 収入額　　60．32%　増

◆**地鉄バス**（2路線計：P50参照）
- 乗車数　　14．6%　減
- 収入額　　44．7%　増

現状の市民バス運行体制が抱える課題

◎〔魚津市の特徴である〕NPO法人による魚津市民バスを運行したことで良かった点

・地域ごとで市民自らが地域のためにバスを運行することで、日常生活に関連する主要な施設が集積する市街地への移動を確保し、市民の生活利便性の向上に寄与した。
・〔1/3収入確保という負担もあり〕ほぼボランティアに近い形による運営で運行経費を削減し、全国的に見てもコストパフォーマンスが高い公共交通となった。
・バス事業を通じて、地域の一体感を醸成し、魚津市と市民との情報交換が円滑にできる体制を確立した。

H22年度郊外方面　魚津市民バスの実績

	市民バス（郊外方面のみ）		事例)生活バスよっかいち（H20年度実績）	
	年間実績	利用者一人当たり	年間実績	利用者一人当たり
運行経費(円/年)	31,183,804	269	10800000	400
料金収入(円/年)	10,326,690	89	1300000	48
行政負担額(円/年)	20,857,114	180	9500000	352
利用者数(人/年)	115,817		27000	

約半分

※「魚津市民バス」、「生活バスよっかいち」ともに、NPO法人による運行、100円定額

その一方で・・・
× 魚津市民バス運行全体を通じての課題

◇持続可能な運営のための若い人材確保（設立時から若い方に参画してもらうことが重要）
　⇒ 但し、既存の町内会組織（自治会長が自動的に役員など）と同一では望ましくない。
◇より正確なニーズ把握　⇒ アンケート結果、グループヒアリング等のクロス分析など
　⇒ アンケート結果だけを見て、安易に判断してはいけない
◇人口減少社会の中、いかに利用者増を図ることができるか。
　⇒ 園児・児童等の市内施設等への移動時の市民バス利用
　⇒北陸新幹線開業を見据えた来訪者の市民バスの利用
◇NPO法人の役員の「高齢化」、「プロではない」等　⇒ 安全運行管理体制に対する不安
◇役員の負担大（ほぼボランティア）⇒ 後継者不足の深刻化
◇地元1/3収入確保のための地域負担に対する地域間格差と不公平感
　⇒ 地域ごとの環境の違いがあるため、利用者数に大きな差が生じる。
◇バス車両購入時の注意（車イス対応のリフト付きバスは…）
◇NPO法人の適切な登記を忘れずに!!

いずれの課題についても、いかに多くの方を巻き込み、協力していただくかが鍵！

★今後の運行体制は？

①安心・安全な運行を将来においても継続し、かつ、
②便利で多くの方に利用していただける市民バスであるために、

「全市的に市民バスを支える体制を構築するとともに、運行のみ交通事業者に委託」する体制を平成27年度から実施する方向で検討」

⇒平成27年4月から、郊外6ルートの運行及び運行管理を交通事業者へ移管

★市民バスの特長

・地域ごとで**市民自らが地域のためにバスを運行**することで、日常生活に関連する主要な施設が集積する市街地への移動を確保し、市民の生活利便性の向上に寄与。
・〔1/3収入確保という負担もあり〕**ほぼボランティアに近い形による運営**で運行経費を削減し、全国的に見てもコストパフォーマンスが高い公共交通となった。
・**バス事業を通じて、地域の一体感を醸成し、魚津市と市民との情報交換が円滑**にできる体制を確立。

★長所を生かしながら、永続的に運行を継続する体制づくり

市民バスを全市的に支える組織として、各地域で利用促進に取組む「地域利用促進協議会」を設立していただくほか、全市的な情報共有及び調整機関として「魚津市民バス等利用促進協議会」を平成27年7月に設立した。

⇒ 利用促進活動の費用として、1地域10万円の補助制度を新設

おもてなし魚津直行便

「予約式あいのりタクシー」

運行日及び受付時間

- 2015年３月14日(土)**北陸新幹線開業に合わせて運行開始**
- **毎日運行**（1年間の実験運行）
- **新幹線(黒部宇奈月温泉駅)の運行時間帯に合わせて運行**
- **受付は２４時間**
- 予約は乗車希望時間の**２時間前まで受付**

料金及び運行費

① 料金（初年度）：1,000円／人（未就学児無料）

翌年度以降は運行形態等も含め要検討

② 運行費

- 小型タクシー　　（定員4名）：5,000円
- ジャンボタクシー（定員9名）：6,000円

結びに…

◇ バ　ス…「不便」ではない!!

○ 利用者目線による「不安」の解消が大切。

↑

自治体職員・運転手が分かっていても、「利用者」が分からないと ✕

◇ 基本的人権…「衣・食・住」

ただし、バス等移動する手段「移動権」がないと「衣・食」は ✕

○ 自治体の役割(民間団体等の自主的な動きも重要だが…)

⇒ 地域でしっかり支える仕組みづくり(いかに多くの方々を巻き込むか)

○ 国・県等

⇒ 上記を支援する制度等の拡充

◇ 将来の状況変化

⇒ 対応策を早めに検討・実施

⇒ 常に「時代のニーズ」に合わせた運行方法等のバージョンアップ

交

人と人が交わり

☆マイカーの場合

○会社への通勤
○買い物への移動
⇒「誰とも接点が無い」

☆公共交通の場合

⇒「多くの方々と
ふれあう機会がある」

通

心が通い合うよう

☆熱意

○自治体職員としても、
熱意をもって取り組む必要がある!!

☆継続性

○担当者として長期間の配置が望ましい。
⇒ 異動は仕方がないが、書類の引継ぎ
だけではなく、
「交通に対する思い」を
引継ぐことが出来るか！！